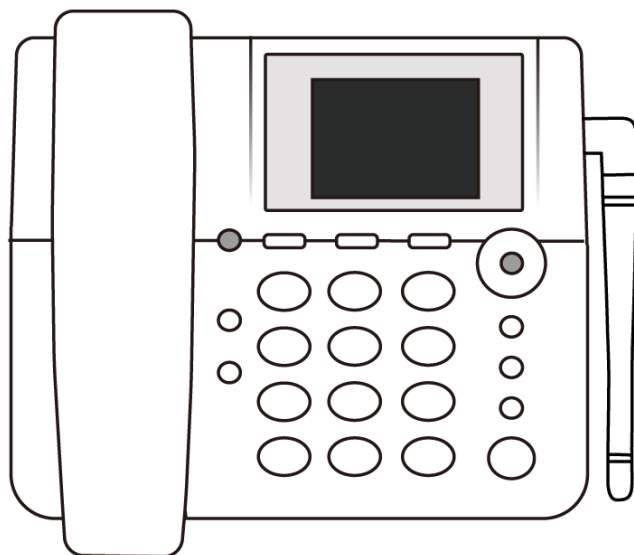




ホームテル 3G AK-010

取扱説明書



はじめに

お使いになる前に

準備する

電話

文字入力

電話帳を使う

留守番電話

短縮ダイヤル

その他の便利な機能

機能一覧

付録

お問い合わせ窓口

はじめに

このたびは「ホームテル AK-010」(以降、本機と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用の前に必ず本書をお読みにになり、正しくお取り扱いください。

また、本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。

ご注意

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどにお気づきの場合はご連絡ください。
- 本書の画面イメージは AC アダプタ接続時の画面です。

目次




はじめに	2
お使いになる前に	6
安全上のご注意	6
ご使用上のご注意	11
内容物・付属品の確認	12
各部の名称とはたらき	13
液晶画面の見かた	14
LED 表示ライトと留守ボタンの表示	15
準備する	16
設置のしかた	16
■ 壁に設置する場合	17
SIM カードの挿入／取り出し	18
電源を入れる／切る	18
充電する	19
電池残量確認	19
メニュー画面の表示	20
日付と時刻を設定する	20
■ 日付と時刻の設定	20
■ 12h/24h 表示切替	21
■ 自動日時補正	22
暗証番号を変更する	23
自分の電話番号を確認する	24
電話	25
電話をかける	25
■ 受話器をあげてから電話番号を入力して電話をかける	25
■ 先に電話番号を入力してから電話をかける	25
■ 電話帳から電話をかける	25
■ 受話器をおいたまま短縮ダイヤル機能で電話をかける	26
■ 発信/着信履歴から電話をかける	26
■ 発信/着信履歴を削除する	27
■ 発信/着信履歴を全件削除する	28
電話を受ける	29
■ 不在着信を確認する	29
電話を保留にする	29
ハンズフリー機能	30
■ 通話中のミュート機能	30
緊急通報	30
文字入力	31
文字を入力する	31

■キー操作	31
■文字入力モード.....	31
■文字入力画面でのキー割り当て.....	32
■文字の入力.....	32
■漢字変換	33
■全角記号/半角記号の入力	33
■文字の消去/修正.....	33
電話帳を使う.....	34
電話帳に登録する	34
■新規に電話帳に登録する	34
■発信/着信履歴から電話帳に登録する	35
電話帳を編集する	36
電話帳から 1 件削除する.....	37
電話帳から全件削除する	39
留守番電話	40
留守番電話を設定/解除する	40
留守録メッセージを確認する	40
録音内容を再生する	41
録音内容を削除する	42
録音内容の全件削除	43
応答時間を設定する	45
録音時間を設定する	46
応答メッセージを録音する	47
応答メッセージを再生する	49
応答メッセージを選択する	50
応答メッセージを削除する	51
短縮ダイヤル.....	52
短縮ダイヤルに新規登録する	52
電話帳から短縮ダイヤルに登録する.....	53
短縮ダイヤルに登録した番号を編集する.....	54
短縮ダイヤルの登録番号を削除する	55
その他の便利な機能.....	56
SIM カードの電話帳.....	56
■SIM カードの電話帳を表示する	56
本体リセット.....	57
■設定リセット	57
■完全消去 + 初期化.....	59
通話設定	60
■発番号通知	60
■累積通話時間	61
■プレフィックス	62
ネットワーク設定	64






■ フライトモード	64
■ ネットワーク情報の表示	65
■ 事業者選択	66
■ APN 設定	68
■ テザリング	71
音設定	77
■ 着信音を変更する	77
■ 着信音量を変更する	78
■ 受話音量を変更する	78
■ スピーカー 音量を変更する	79
■ キー操作音	79
画面設定	81
■ バックライト点灯時間の設定	81
■ 壁紙の設定	82
■ 文字サイズ	83
■ 言語	84
■ 自電話番号表示の切替え設定	85
システム	86
■ バージョン確認	86
■ ソフトウェア更新	87
■ ライセンス情報	90
機能一覧	91
■ 機能メニューの構成・初期値	91
■ その他	92
付録	93
故障かな？と思ったとき	93
主な仕様	96
商標関連について	96
お問い合わせ窓口	97
索引	98

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危険や損害の程度を説明しています。








 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合使用者が死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合使用者がけがをする可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容です。

次の表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。






 禁 止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしてはいけないことを示す記号です。
 ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 強 制	強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。

■ 本体について

⚠ 危険

 分解禁止	<p>本機を分解・改造・修理しないでください。</p> <p>発熱・破裂・発火・感電・けが・故障の原因となります。電話機の改造は電波法違反となります。</p>
 水濡れ禁止  ぬれ手禁止	<p>本機を水、汗、海水などの液体で濡らさないでください。</p> <p>発熱・破裂・発火・故障の原因になります。</p> <p>また、濡れた手での使用は絶対にしないでください。</p> <p>感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。</p>
 強 制	<p>心臓の弱い方は音量の大きさの設定に注意してください。</p> <p>大音量での使用は心臓に影響を与える可能性があります。</p>
 禁 止	<p>本機を火や暖房器具のそばなど、高温になる場所で使用・放置しないでください。</p> <p>また、水に濡れた場合でも電子レンジなどの加熱用機器で乾燥させないでください。</p> <p>発熱・破裂・発火・故障の原因となります。</p>
 禁 止	<p>本機が落下その他原因により破損し、本機内部が露出した場合、露出部分に手を触れないでください。</p> <p>感電・破損・けがの原因となります。</p>
 禁 止	<p>本機にクギをさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。</p> <p>破裂・発火・破損・発熱の原因となります。</p>

警告

 禁 止	<p>自動車・バイク・自転車などの運転中には本機を使用しないでください。 交通事故の原因となります。</p> <p>自動車・バイク運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。 また自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。</p>
 強 制	<p>航空機内での使用には制限があるため、航空会社の指示に従ってください。 電子機器などに影響を与え、事故の原因になります。</p>
 強 制	<p>雷が鳴り出したら、ただちに本機の使用を中止してください。 落雷・感電の原因となります。</p> <p>雷鳴が聞こえた場合は使用を中止し、直ちに屋内などの安全な場所に避難してください。</p>
 強 制	<p>植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医療電子機器の近くで本機を使用される場合は、電波によりそれらの装置、機器に影響を与える恐れがあるため、次のことを守ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本機を心臓ペースメーカーなどの装着部から 15cm 以上離して使用してください。 2 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性がありますので、本機の電源を切ってください。 3 自宅療養などで医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医療電子機器を使用される場合は、電波による影響について個別に医療電子機器メーカーなどにご確認ください。 4 医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・手術中・集中治療室（ICU）・冠動脈疾患監視病室（CCU）には持ち込まないでください。 ・病棟内では電源を切ってください。 ・ロビーなどであっても付近に医療機器がある場合は電源を切ってください。 ・医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
 強 制	<p>高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。 電子機器に影響を与える場合があります。</p> <p><影響を与えるおそれがある機器の例></p> <p>心臓ペースメーカー、補聴器、その他の医療電子機器、火災報知機、自動ドアなど。</p> <p>医療電子機器をお使いの場合は、電波による影響について機器メーカーまたは販売者にご確認ください。</p>

⚠ 注意

 禁 止	本機を直接日光のあたるところや炎天下の車内など、高温になる場所で使用・放置しないでください。 故障・発熱・発火の原因になります。
 禁 止	引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。 ガスに引火し、破裂・発火・火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切ってください。
 禁 止	本機を高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。 破裂・発火・火災・発熱・故障の原因となります。
 禁 止	本機を乳幼児の手の届く場所に置かないでください。 けがなどの原因となります。
 禁 止	本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 落下・破損・けがの原因となります。
 禁 止	ホットカーペットや床暖房の上に置かないでください。 内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
 禁 止	風通しの悪いところや、じゅうたんなどの上に置かないでください。 通気孔をふさぎ本体の放熱が悪くなり、じゅうたんなどの変色、火災の原因となります。
 禁 止	キャッシュカードなどの磁気を帯びた記録媒体や電子機器、金属製品を近づけないでください。 磁気データ消失の原因となります。
 強 制	本機を壁掛けにするときは落下しないようにしっかり固定してください。 落下・故障・けがの原因となります。
 強 制	受話器の受話部に吸着物がないか確認してから使用してください。 画鋲やピン、ホチキスの針などの金属が付着し思わぬけがをすることがあります。
 強 制	ベニヤ板など、薄い板壁や、ボード板(石膏板)には直接取り付けしないでください。 落下・けがの原因となります。
 強 制	壁に取り付けるための部材(ネジ)は、必ず推奨の寸法のものを使ってください。 ネジが短いと強度が足りず、落下・けがの原因となります。

■AC アダプタについて

警告

 禁 止	AC アダプタを分解・改造・修理しないでください。 発熱・破裂・発火・感電・けが・故障の原因となります。
 水濡れ禁止	AC アダプタを水、汗、海水などの液体で濡らさないでください。 発熱・破裂・発火・故障の原因になります。
 禁 止	AC アダプタを火や暖房器具のそばなど、高温になる場所で使用・放置しないでください。 また、水に濡れた場合でも電子レンジなどの加熱用機器で乾燥させないでください。 発熱・破裂・発火・故障の原因となります。
 強 制	雷が鳴り出したら、ただちに本機の使用を中止してください。 落雷・感電の原因となります。 雷鳴が聞こえた場合は使用を中止し、直ちに屋内などの安全な場所に避難してください。
 強 制	電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。 発熱・火災・感電の原因となります。
 禁 止	AC アダプタをコンセントから抜くときは、コードを無理に引っ張らないでください。 コードが傷つき、火災・感電の原因となります。
 強 制	コンセントまわりは定期的に乾いた布で掃除してください。 火災・感電の原因となります。
 強 制	指定の電源、電圧で使用してください。 指定以外の電圧で使用すると火災・感電の原因となります。
 強 制	タコ足配線をしないでください。 定格容量を超えて使用すると、過熱し火災の原因となります。

■免責事項について

- 本機は、その故障や誤動作が結果として人命に影響を与えるような用途、たとえば生命維持装置、航空宇宙機器、原子力設備や機器など極めて高い信頼性の要求される用途を意図して設計・製造されておりません。これらの装置、機器、設備などに本機を使用されて発生した人身事故、物的損害、社会的損害などに関して当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機の誤動作や故障により、本機に記録・記憶された情報が変化・消失する場合がありますが、これによる損害、および本機の使用不能により生じたお客様の損害(事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定以外の外部機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ご使用上のご注意

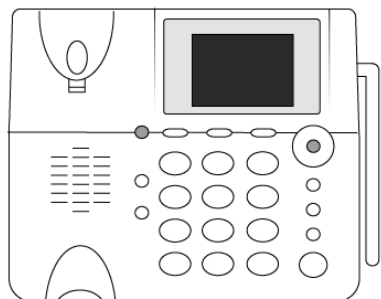
- 本機は卓上もしくは壁掛けで利用することを想定した製品です。
本機に無理な力を加えないでください。
無理な力が掛かると内部の基板などが破損し、故障の原因となります。この場合、外部に破損がなくても、保証規定による無償修理の対象外となります。
- 一般電話、テレビ、ラジオなどからなるべく離して使用してください。
一般電話、テレビ、ラジオなどを使っている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離して使用してください。
- 極度な高温、低温、多湿は避けてください。
周囲の温度 5℃～35℃、湿度 45%～85%以下の範囲で使用してください。(結露なきこと)
- 使用環境について
ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
また、寒い屋外から急に温かい室内に移動した場合や湿度の高い場所で使用された場合、電話機内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。
ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを使用すると外装が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 通話中の温度について
通話中に温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池の取り付け、取り外しについて
電池は電源を切ってから取り付け、または取り外してください。
- 長時間の通話は避けてください。
長時間の通話は聴力に悪い影響を与えます。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。
急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 静電気や電氣的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
故障や、製品性能に影響を与える場合があります。
- 腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。
故障、内部データの消失の原因となります。

■ 2.4GHz 帯ご使用上のご注意

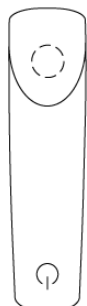
本機の無線 LAN 機能は 2.4GHz 帯の周波数を使用します。
変調方式として DS-SS 方式及び OFDM 方式を採用しています。
想定干渉距離は 40m 以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域は回避不可です。無線 LAN が使用する 2.4GHz 帯は、さまざまな機器が運用されています。
場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断する/されることがあります。
また、航空機内での使用につきましては、搭乗される航空会社にお問い合わせください。



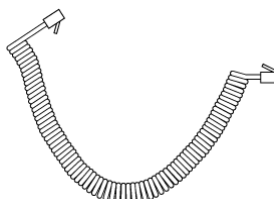
内容物・付属品の確認



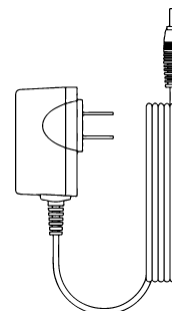
■ 本体



■ 受話器



■ 受話器コード

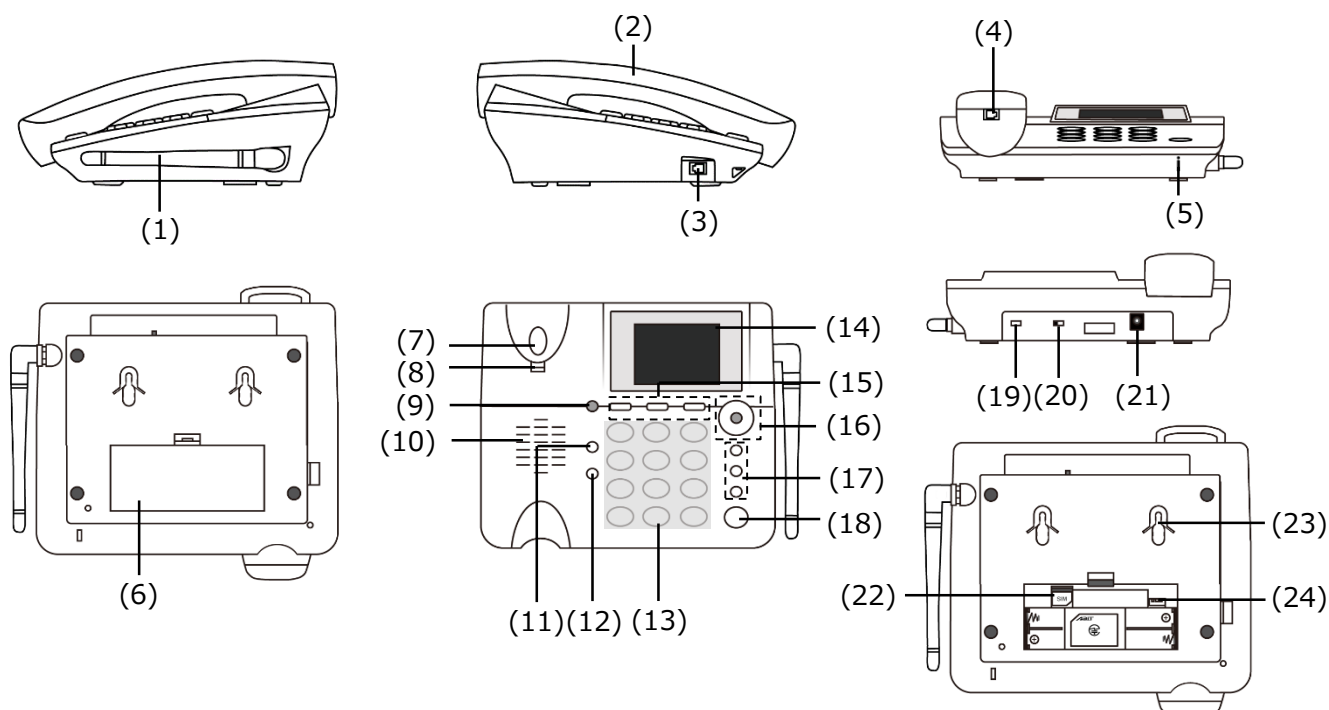


■ AC アダプタ



■ クイックスタートガイド+保証書

各部の名称とはたらき



- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| (1) アンテナ | (16) 十字キー／機能 |
| (2) 受話器 | 十字キー |
| (3) 受話器コード接続端子 | 画面上のカーソルを移動します |
| (4) 受話器コード接続端子 | [右]発信履歴、[左]着信履歴 |
| (5) マイク | [上下]着信音量を変更する |
| (6) 電池カバー | 機能 |
| (7) フックスイッチ | 機能設定をする |
| (8) 壁掛け用のツメ | 選択項目を決定する |
| (9) LED 表示ライト | (17) 戻る／ミュート、保留／変換、ハンズフリー |
| (10) スピーカー | 戻る＝一つ前の状態に戻る |
| (11) 消去 | ミュート＝ミュート機能を利用する(ハンズフリー通話中) |
| 選択項目を削除する | 保留＝保留機能を利用する(p.29 参照) |
| (12) 電話帳・文字 | 変換＝かな漢字変換を行う |
| 電話帳＝電話帳を利用する(p.34 参照) | ハンズフリー＝ハンズフリー機能を利用する |
| 文字＝入力する文字種を変更する(p.31 参照) | (18) 留守 |
| (13) ダイヤル | 留守番電話の設定／解除(p.40 参照) |
| 電話番号の入力 | (19) 盗難防止用ロック取り付け穴 |
| 文字入力する(p.31 参照) | (20) 電源スイッチ |
| (14) 液晶画面 (p.14 参照) | (21) AC アダプタ接続端子 |
| (15) 短縮 1、短縮 2、短縮 3 | (22) SIM カードスロット |
| 短縮ダイヤル機能を利用する(p.52 参照) | (23) 壁掛け用穴 |
| | (24) 専用リチウムイオン電池(別売品)のコネクタ |

液晶画面の見かた

液晶画面



アイコン

日付表示

時計表示

着信表示

留守録表示

待受け画面の例

- アイコン ... 現在の状態をマークにして表示します。
- 日付表示 ... 本日の日付を表示します。
- 時計表示 ... 現在の時刻を表示します。
- 着信表示 ... 不在着信件数を表示します(不在着信が無い場合は表示されません)。
- 留守録表示 ... 不在時に保存された留守録メッセージの件数を表示します(留守録メッセージが無い場合は表示されません)。

アイコン表示一覧

アイコン表示					内容
	アンテナ				電波受信レベルを示します。
					アンテナバーの本数が多いときは電波状態が良好です。
	圏外	微弱		強	バーは圏外、1 本から 4 本で表示します。
	データ通信中				データ通信が起動されている場合に、アンテナバーの右上に通信状況を示します。
	フライトモード				フライトモードが設定されています。
	テザリング				無線 LAN によるテザリングが起動されています。
	AC アダプタ				AC アダプタが接続されていることを示します。
	電池残量				乾電池または専用リチウムイオン電池(別売品)の残量を示します。
					電池残量を 0 目盛から 3 目盛で表示します。
	なし	少	中	十分	
	充電中(専用リチウムイオン電池(別売品))				専用リチウムイオン電池(別売品)が充電中であることを示します。充電中は点滅します。
					充電が完了すると AC アダプタ接続の表示に変わります。
	充電中		充電完了		

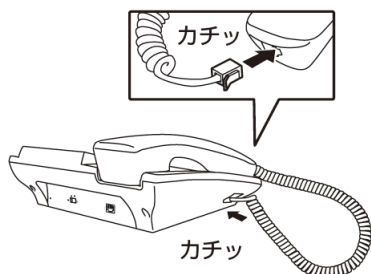
	スピーカー	ハンズフリー中、スピーカーから受話音が出てマイクから送話します。
	留守番電話モード	留守番電話が設定されています。
	留守録メッセージ	確認していない留守録メッセージがあります。アイコンの右側に件数を表示します。

LED 表示ライトと留守ボタンの表示

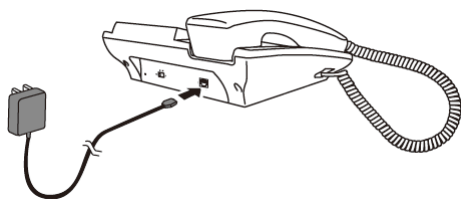
表示一覧	
着信中	LED 表示ライトが「橙」で点滅
発信中	LED 表示ライトが「赤」で点灯
通話中	LED 表示ライトが「緑」で点灯
終話時	LED 表示ライトが消灯
保留中	LED 表示ライトが「緑」の点滅
留守録応答中・録音中	LED 表示ライトが「緑」の点灯
留守録設定中	留守ボタンが点灯または点滅(未再生メッセージの有無に依存)
留守録未再生メッセージあり	留守ボタンが点滅
ソフトウェア更新中	進行状態に応じて点灯および点滅

設置のしかた

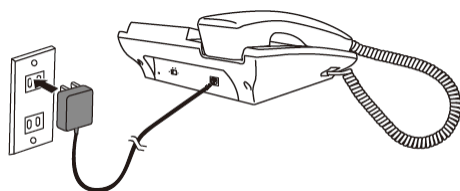
- (1)受話器コードを受話器、本体に接続します。
カチッと音がするまで確実に差し込んでください。



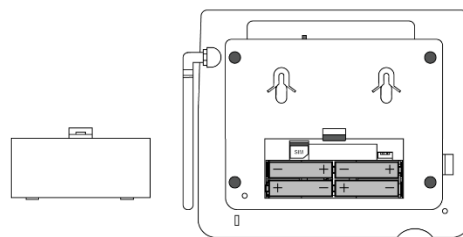
- (2)AC アダプタを AC アダプタ接続端子に接続します。



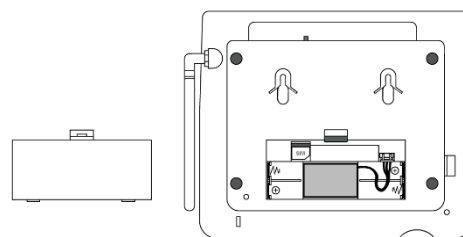
- (3)AC アダプタのプラグをコンセントに差し込んでください。
電源スイッチを必ず「切」にしてからコンセントに差し込んでください。



- (4)乾電池を使用する場合は、
本体裏の電池カバーを開け、
正しい向きで取り付けてください。
電池を入れた後は、必ず電池カバーを閉めてください。



- (5)専用リチウムイオン電池(別売品)を使用する場合は、
本体裏の電池カバーを開け、
コネクタにケーブルを正しい向きで取り付けてください。
電池を入れた後は、必ず電池カバーを閉めてください。



- (6)本機のアンテナは立てた状態でご使用ください。

ご注意

AC アダプタは AC100V 50/60Hz 以外のコンセントには差し込まないでください。
冷蔵庫や大型のファクシミリ・OA 機器などの電源コンセントと同じコンセントには差し込まないでください。雑音や誤動作の原因となります。
留守番電話機能などを使用する場合は、本機の電源を切らないでください。

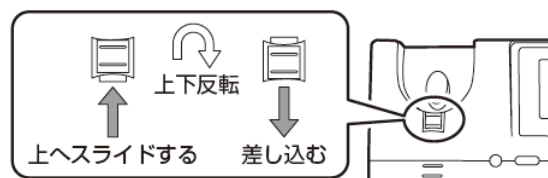
メモ

AC アダプタと電池を両方使用する際は、AC アダプタから給電されます。電池のみを使用している際は画面に電池残量アイコンが表示されます。
停電時に使用する場合は、電池を入れてご使用ください。

■ 壁に設置する場合

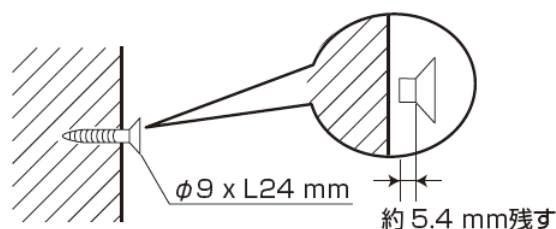
(1)フックスイッチの下にある壁掛け用のツメをはずし、上下反転します。

(2)壁掛け用のツメを上下反転にしたまま、元の位置に戻します。(受話器が落ちないことを確認してください)

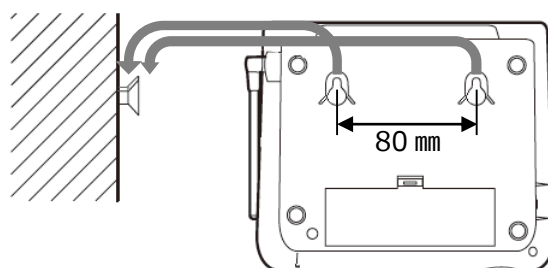


(3)ネジを使用して、しっかりした壁や柱に取り付けてください。

ネジは横並びに2つ取り付けます。水平横幅は80 mmです。



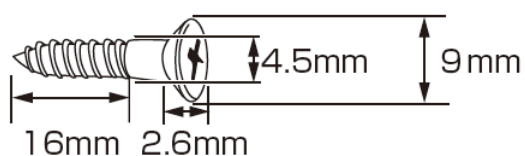
(4)本機の底面の壁掛け用穴にネジの頭をはめてください。



- 壁掛け用のネジは付属品ではありません。

ご使用になる場合は、下図のサイズに近いネジをお近くのお店でお買い求めください。

ネジは2本必要です。



【ご注意】

ベニヤ板などの薄い板壁やボード板(石膏板)には直接取り付けないでください。
また、振動の多い場所へも取り付けないでください。落下する恐れがあります。

SIM カードの挿入／取り出し

SIM カードのサイズは標準 SIM(2FF)です。

サイズの異なる SIM カードを挿入したり無理な挿入をしないでください。

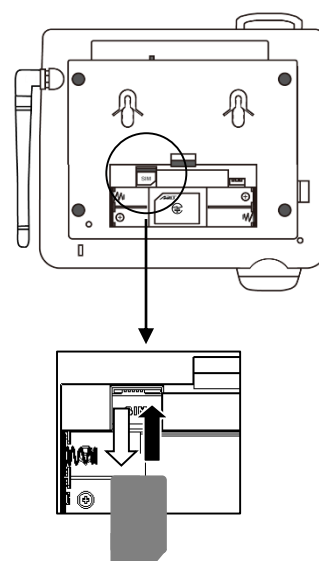
- SIM カードを挿入する
 - ・電池カバーを外します。
 - ・SIM カードの IC 面を下にし、切り欠きを図の向きにしてまっすぐ挿入します。
- SIM カードを取り出す
 - ・電池カバーを外します。
 - ・SIM カードをまっすぐ取り出します。

ご注意

SIM カードサイズ変換アダプタを使用しないでください。
SIM カードスロットが故障の原因となります。

ご注意

SIM カードが取り出しにくい場合は、セロハンテープなどを
使用すると簡単に取り出せます。

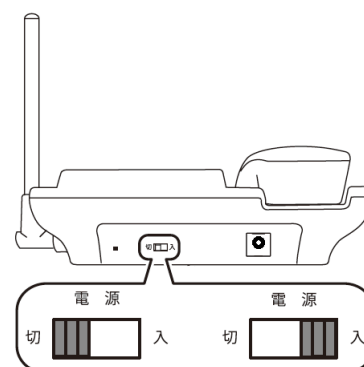


電源を入れる／切る

電源を入れる場合は、AC アダプタが接続されている、

または乾電池/専用リチウムイオン電池(別売品)が取り付けられている
状態で電源スイッチを「入」の方向へスライドします。



電源を切る場合は、電源スイッチを「切」の方向へスライドします。



充電する





専用リチウムイオン電池(別売品)は本機に取り付け、AC アダプタを接続した状態で充電することができます。
電源スイッチを「切」にしても充電機能は動作しています。

充電中は液晶画面の電池アイコンが図のようになります。

充電中 (専用リチウムイオン電池(別売品))		専用リチウムイオン電池(別売品)が充電中であることを示します。 充電中は電池アイコンの右側の稲妻マークが点滅します。 充電が完了すると AC アダプタ接続の表示に変わります。
		
充電中	充電完了	

電池残量確認

乾電池または専用リチウムイオン電池(別売品)のみを使用している場合には、待受け画面右上の電池アイコンでおおよその残量を確認することができます。

電池残量				乾電池または専用リチウムイオン電池(別売品)の残量を示します。 電池残量を 0 メモリから 3 メモリで表示します。
				
なし	少	中	十分	

【ご注意】

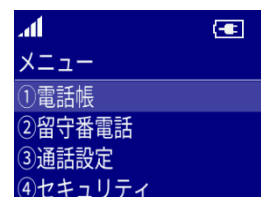
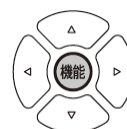
電池の残量が少なくなると動作が不安定になることがあります。
電池残量なしの赤いアイコンが表示された際は AC アダプタを接続してください。
そのまま使用しますと「電池残量無し、終了します」というメッセージが表示され電源が切れます。

メニュー画面の表示

待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

各メニューの先頭に 0～9 の丸数字があるものは、
対応するダイヤルのキーを押すことで直接選択できます。



例) 「メニュー」画面で「通話設定」を選択したい場合、[ダイヤル]の「3」を押します。

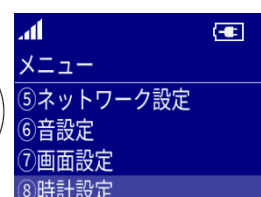
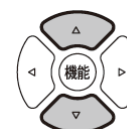
日付と時刻を設定する

■ 日付と時刻の設定

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

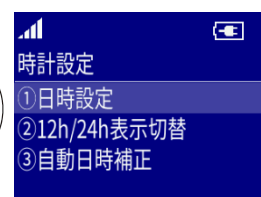
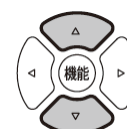
「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「時計設定」にカーソルを
合わせてください。



(3)[機能]を押してください。「時計設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「日時設定」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。「日時設定」画面が表示されます。

(6)[十字キー]または[数字]で日付・時刻を合わせます。

[十字キー]の上下を押し、日付・時刻を設定してください。

カーソルを横に移動する時は[十字キー]の左右を使用してください。



(7)[機能]を押してください。設定が終了します。

ご注意

本機は電源を切ると時計が 2015/01/01 にリセットされます。

■ 12h/24h 表示切替

時刻表示の 12 時間/24 時間表示を設定します。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「時計設定」にカーソルを
合わせてください。



(3)[機能]を押してください。「時計設定」画面が表示されます。

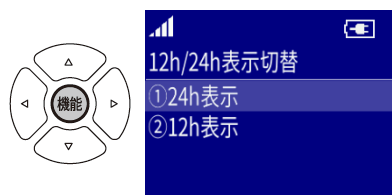
(4)[十字キー]の上下で「12h/24h 表示切替」にカーソルを
合わせてください。



(5)[機能]を押してください。「12h/24h 表示切替」画面が表示されます。

(6)[十字キー]の上下を押し、

「12h 表示」、「24h 表示」のいずれかにカーソルを合わせてください。



(7)[機能]を押してください。

選択している項目に設定されます。

■ 自動日時補正

電源を ON にした時にネットワークから日時を取得して自動的に日時を補正します。

ネットワークに登録できない場合は補正できません。

ネットワークに接続しているのに切り替わらない場合は、電源を入れなおすか、
「ネットワーク」→「フライトモード」で「設定」を実行後、「解除」してください。

(1) 待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「時計設定」にカーソルを
合わせてください。

(3)[機能]を押してください。「時計設定」画面が表示されます。

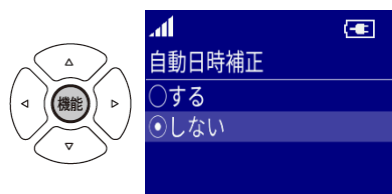
(4)[十字キー]の上下で「自動日時補正」にカーソルを
合わせてください。

(5)[機能]を押してください。「自動日時補正」画面が表示されます。

(6) [十字キー]の上下を押し、
「する」「しない」のいずれかにカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

選択している項目に設定されます。



暗証番号を変更する

お買い上げ時の暗証番号は 1234 に設定されています。お客様の個人情報を保護するため、暗証番号を変更されることをおすすめします。暗証番号は 4 桁で設定します。

以下の操作で暗証番号の入力が必要になります。

- 発信/着信履歴の全件削除
- 電話帳の全件削除
- 設定リセット
- 完全消去 + 初期化

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「セキュリティ」にカーソルを合わせてください。

(3)[機能]を押してください。

「セキュリティ」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「暗証番号変更」にカーソルを合わせてください。

(5)[機能]を押してください。

「現在の暗証番号？」画面が表示されます。

(6)[ダイヤル]押し、暗証番号を入力してください。

「新しい暗証番号？」画面が表示されます。

(7)[ダイヤル]押し、新しい暗証番号を入力してください。

「再入力 暗証番号？」画面が表示されます。



- (8)[ダイヤル]を押し、暗証番号を再度入力してください。
新しい暗証番号が登録されます。



ご注意

暗証番号は必ずお手元にお控えください。
万一暗証番号をお忘れになった場合は、エイビットサポートセンターまでご連絡ください。

自分の電話番号を確認する

SIM カードが挿入されている場合に、SIM カードの電話番号を表示することができます。

※SIM カード内に電話番号が登録されていない SIM カードも存在します。その場合は本機能は利用できません。

- (1)待受け画面から[機能]を押してください。
「メニュー」画面が表示されます。

- (2)[十字キー]の上下で「電話番号表示」にカーソルを
合わせてください。



- (3)[機能]を押してください。
挿入されている SIM カードの電話番号を確認できます。



※待受け画面→[機能]→[0]でも確認することができます。

電話をかける

■ 受話器をあげてから電話番号を入力して電話をかける

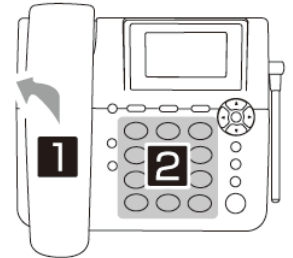
- (1) 受話器をあげてください。
- (2) 相手先番号を入力すると、数秒後自動的に発信します。

✕モ

[消去]を押すと、ひとつ前の数字を削除します。
入力後に[機能]を押すとただちに発信します。

✕モ

しばらく受話器をあげたままにしていると警告音が鳴り、
待受け画面に戻ります。



■ 先に電話番号を入力してから電話をかける

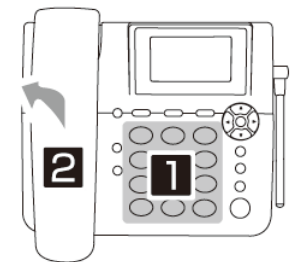
- (1) 相手先番号を入力してください。
- (2) 受話器をあげると発信します。

✕モ

受話器をあげるかわりに[ハンズフリー]を押しても発信します。
この場合はハンズフリー機能が有効になります。

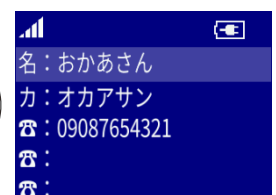
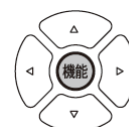
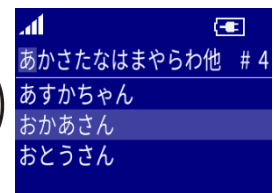
✕モ

相手先を入力後に受話器をあげないと、約 10 秒で待受け
画面に戻ります。

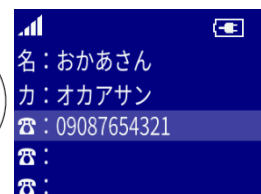


■ 電話帳から電話をかける

- (1) 待受け画面から[電話帳]を押してください。
本体の電話帳リストが表示されます。
- (2) [十字キー]を押し、発信したい相手にカーソルを合わせてください。
- (3) [機能]を押してください。詳細画面が表示されます。



(4)[十字キー]の上下を押し、発信したい電話番号にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押すとポップアップが表示されます。

(6)[十字キー]の上下で「ダイヤル」を選択し、[機能]を押すと発信します。

- ・ 電話帳の登録のしかたは、「p.34 電話帳を使う」を参照してください。
- ・ 電話をかける、受ける際、あらかじめ電話番号に名前を付けて電話帳に登録していると、登録した電話番号に該当する名前が画面に表示されます。

■ 受話器をおいたまま短縮ダイヤル機能で電話をかける

短縮ダイヤル機能を使用する際は、事前に登録が必要です。(p.52 短縮ダイヤルを参照)

(1)[短縮 1]、[短縮 2]、[短縮 3]いずれかを選択してください。

(2)[機能]を押すとポップアップが表示されます。

(3)[十字キー]の上下で「ダイヤル」を選択し、[機能]を押すと発信します。



- ・ 短縮ダイヤルに登録した電話番号が表示された画面で一定時間経過すると待受け画面に戻るのでそれまでに発信してください。

■ 発信/着信履歴から電話をかける

発信/着信履歴の情報から相手先に電話をかけることができます。

電話をかけた相手の情報は発信履歴、電話を受けた相手の情報は着信履歴として保存されます。

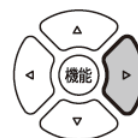
発信/着信履歴は最新 30 件まで保存されます。

(1)発信履歴を表示する場合は、

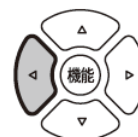
待受け画面から[十字キー]の右を押してください。

着信履歴を表示する場合は、

待受け画面から[十字キー]の左を押してください。



(2)[十字キー]の上下を押し、発信したい相手を選択してください。



(3)受話器をあげてください。自動的に電話をかけます。

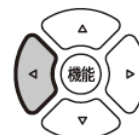
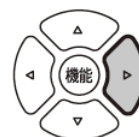
メモ

受話器をあげるかわりに[ハンズフリー]を押しても発信します。
この場合はハンズフリー機能が有効になります。



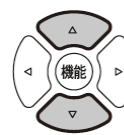
■ 発信/着信履歴を削除する

- (1)発信履歴を表示する場合は、
待受け画面から[十字キー]の右を押してください。
着信履歴を表示する場合は、
待受け画面から[十字キー]の左を押してください。



(2)[十字キー]の上下を押し、削除したい相手を選択してください。

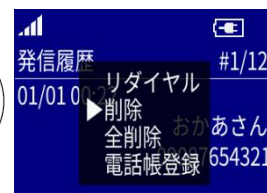
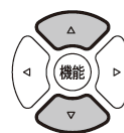
(3)[機能]を押すとポップアップが表示されます。



(4)[十字キー]の上下を押し、「削除」にカーソルを合わせてください。

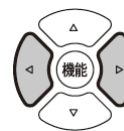
(5)[機能]を押してください。

「削除しますか？」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の左右を押し、「はい」にカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。選択した履歴情報が削除されます。

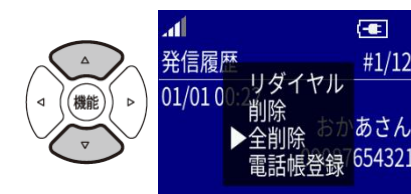


■ 発信/着信履歴を全件削除する

- (1) 発信履歴を表示する場合は、
待受け画面から[十字キー]の右を押してください。
着信履歴を表示する場合は、
待受け画面から[十字キー]の左を押してください。



- (2) [機能]を押すとポップアップが表示されます。



- (3) [十字キー]の上下で「全削除」にカーソルを
合わせてください。

- (4) [機能]を押してください。
暗証番号入力画面が表示されます。



- (5) [ダイヤル]を押し、暗証番号を入力してください。
「全削除しますか？」画面が表示されます。



- (6) [十字キー]の左右を押し、「はい」にカーソルを合わせてください。

- (7) [機能]を押してください。対象の履歴情報が全て削除されます。

電話を受ける

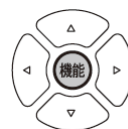
- (1)着信します(画面表示、画面バックライト点灯、着信音、LED 点滅(橙)にてお知らせします)。
- (2)受話器をあげると応答して通話を開始します。

■ 不在着信を確認する

- (1)着信時電話に出られなかった際、
右の画面が表示されます。



- (2)[機能]を押してください。
着信履歴にて発信元の電話番号が表示されます。
待受け画面に戻るには[戻る/ミュート]を押してください。
待受け画面に戻った時点で「着信あり」表示は消えます。



メモ

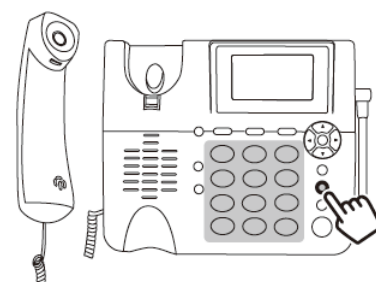
着信履歴画面から電話をかける手順につきましては「p.26 発信/着信履歴から電話をかける」を参照ください。

電話を保留にする

通話中に[保留/変換]を押すとスピーカーと相手先に保留音が流れます。
解除するにはもう一度[保留/変換]を押してください。

メモ

保留中は受話器を戻しても通話は切れません。
再度受話器をあげると保留は解除されます。
受話器をあげずに保留を解除した場合は、ハンズフリー通話となります。



ハンズフリー機能

受話器を置いたまま[ハンズフリー]を押し、
 相手先番号を入力して[機能]を押すと発信します。
 相手先の声はスピーカーから聞こえます。
 話すときはマイクに向かって話します。(マイク位置は「p.13 各部の名称とはたらき」を参照)
 通話を切断する場合はもう一度[ハンズフリー]を押してください。
 通話を受話器に変える場合は受話器をあげてください。



■ 通話中のミュート機能

ハンズフリー通話中に[戻る/ミュート]を押すとマイクが OFF になり、こちらの声は相手に送信されなくなります。

ミュート状態のときは画面に「ミュート」と表示されます。
 解除する場合は再度[戻る/ミュート]を押します。



緊急通報

発信先電話番号として下記の番号が入力された場合は緊急通報番号とし、
 画面に「緊急通報番号」と表示されます。

また、発信履歴の名前欄には「緊急通報番号」と表示されます。

110 : 警察

118 : 海上保安

119 : 消防および救急

ただし、日本国内では、音声通話(IP 電話を除く)対応の
 SIM カードが挿入されていない場合には、緊急通報番号に発信
 することはできません。



文字を入力する

■キー操作

文字入力画面では、以下のキー操作が可能になります。

キー	機能
[文字]	文字入力モードの切り替え
[消去]	1 文字消去
[十字キー]の左右	入力位置の移動
[機能]	文字入力の決定・終了
[戻る/ミュート]	文字入力の中止

ひらがな入力中は以下のキー機能が変わります。

キー	機能
[保留/変換]	変換候補表示
[十字キー]の左右	文節切り替え
[機能]	変換または文字入力の確定

■文字入力モード

[文字]を押すと文字入力モードが切り替わり、文字入力画面右上に現在選択されている入力モードがアイコン表示されます。

アイコン	入力モード
漢	漢字・ひらがなモード
カ	全角カタカナモード
か	半角カタカナモード
A	全角英字モード
Aa	半角英字モード
1	全角数字モード
12	半角数字モード
記	全角記号モード
?&	半角記号モード

■ 文字入力画面でのキー割り当て

文字入力画面でのキー割り当ては以下の通りです。

キー	入力状態			
	漢字・ひらがな	カタカナ(全角/半角)	英字(全角/半角)	数字
[1]	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	.@/_:"'^~1 .@/_-:~^\$%+<=>1	1
[2]	かきくけこ	カキクケコ	abcABC2	2
[3]	さしすせそ	サシスセソ	defDEF3	3
[4]	たちつとっ	タチツテトッ	ghiGHI4	4
[5]	なにぬねの	ナニヌネノ	jklJKL5	5
[6]	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO6	6
[7]	まみむめも	マミムメモ	pqrPQRS7	7
[8]	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	tuvTUV8	8
[9]	らりるれろ	ラリルレロ	wxyzWXYZ9	9
[0]	わをんわ	ワヲンワ(空白)ー、。・！？	(空白)！？0	0
	(空白)ー、。・！？	ワヲ(空白)ー、・	(空白)!?;'();"&¥[]'0	
[*]	濁点(・)半濁点(゜)、大文字/小文字切替(A/a)		大文字/小文字切替(A/a)	*
[#]	逆順候補表示(↶)			#

■ 文字の入力

文字入力モードを選択し、該当するキーを繰り返し押して文字を入力します。

同じキーの文字を続けて入力するには[十字キー]の右を押してカーソルを右に移動させます。

文字確定前に[#]を押すと、割り当てられた文字列が逆順に表示されます。

文字確定前に[*]を押すと濁点や小文字に変換することができます。

(例)ひらがな、カタカナの場合は、「ゆ」の後に[*]を押すと「ゅ」に変換され、

英字の場合は、「A」の後に[*]を押すと「a」に変換されます。

また、ひらがな、カタカナの場合は、濁点、半濁点を切り替えることができます。

(例)ひらがな、カタカナの場合は、「は」の後に[*]を押すと「ば」に変換されます。

メモ

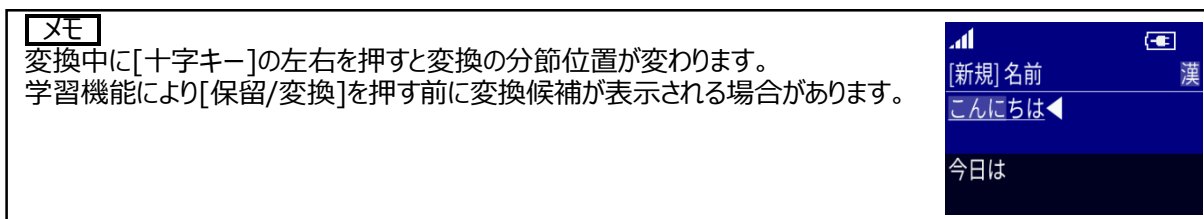
電話番号入力時に[0]を長押しすると「+」が表示されます。

■ 漢字変換

漢字・ひらがなモードでひらがなを入力後、
[保留/変換]を押すことにより漢字変換候補が表示され、
[十字キー]の下を押すことで変換候補を選択するモードに入ることができます。

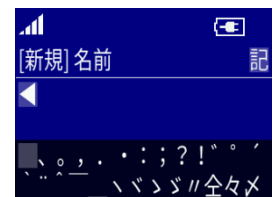


[十字キー]の上下左右で変換候補を選択し、
[機能]を押すことにより変換が確定されます。



■全角記号/半角記号の入力

文字入力モードを全角記号/半角記号にすると、画面の下部に変換候補が表示され、それぞれ[十字キー]の上下左右で一覧から選択し、「機能」を押すことで選択が確定されます。



■文字の消去/修正

入力した文字を消去するには、[十字キー]の左右で消去する文字にカーソルを移動し、[消去]を押します。カーソル移動後に文字を入力すると、カーソルの前に文字列を挿入します。

電話帳に登録する

よく利用する電話番号や名前を電話帳に登録することができます。

最大 300 件まで登録することができます。

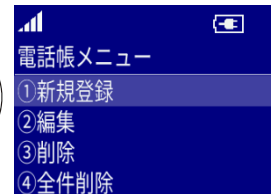
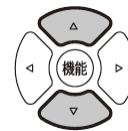
■ 新規に電話帳に登録する

(1)待受け画面から[電話帳]を押してください。

電話帳リスト画面が表示されます。

(2)もう一度[電話帳]を押してください。

「電話帳メニュー」が表示されます。

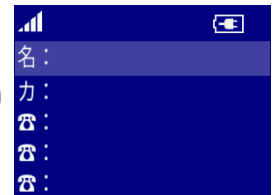
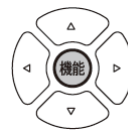


(3)[十字キー]の上下で「新規登録」にカーソルを

合わせてください。

(4)[機能]を押してください。

「新規登録」画面が表示されます。



(5)登録する情報を入力します。

(文字の入力方法は「p.31 文字入力」を参照)

設定項目			
表示	意味	入力内容	最大文字数
名	名前	名前を入力する	24 文字
力	ヨミガナ	名前のよみがなを入力する	24 文字
☎	TEL1	電話番号 1 を入力する	32 文字
☎	TEL2	電話番号 2 を入力する	32 文字
☎	TEL3	電話番号 3 を入力する	32 文字

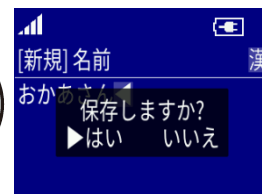
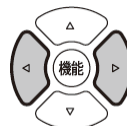
※言語が英語に設定されている場合は「ヨミガナ」は表示されず、入力もできません。

次の項目に移動する場合は、[機能]または[十字キー]の上下を押してください。

(6)[戻る/ミュート]を押してください。



(7)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせてください。



(8)[機能]を押してください。登録が完了します。

■ 発信/着信履歴から電話帳に登録する

電話をかけた相手の情報は発信履歴、電話を受けた相手の情報は着信履歴として保存されます。

発信/着信履歴は最新 30 件まで保存されます。

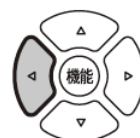
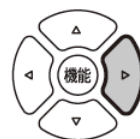
電話帳への新規登録のみに対応しています。

(1)発信履歴を表示する場合は、

待受け画面から[十字キー]の右を押してください。

着信履歴を表示する場合は、

待受け画面から[十字キー]の左を押してください。

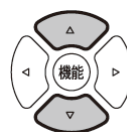


(2)[十字キー]の上下を押し、

登録したい電話番号を選択してください。

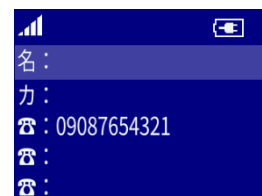
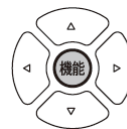
(3)[機能]を押してください。

(4)[十字キー]の上下で「電話帳登録」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「新規登録」画面が表示されます。



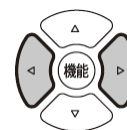
(6)名前など登録内容を入力し、[戻る/ミュート]を押してください。

番号は「TEL1」に登録されます。



(7)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを

合わせてください。



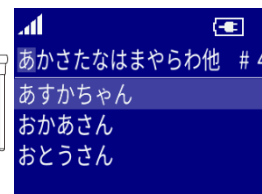
(8)[機能]を押してください。登録が完了します。

電話帳を編集する

登録されている電話帳の編集を行います。

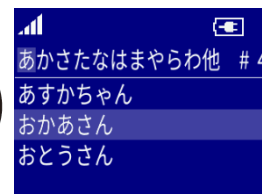
(1)待受け画面から[電話帳]を押してください。

電話帳リストが表示されます。



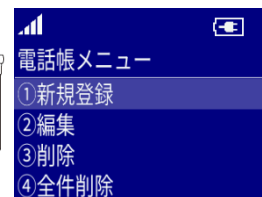
(2)[十字キー]を押し、

編集したい項目にカーソルを合わせてください。

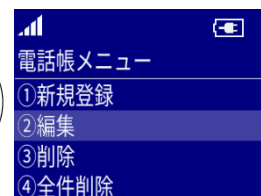
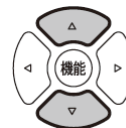


(3)もう一度[電話帳]を押してください。

「電話帳メニュー」画面が表示されます。



(4)[十字キー]の上下で「編集」にカーソルを合わせてください。



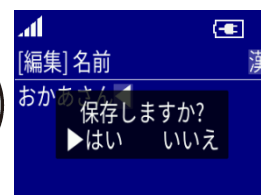
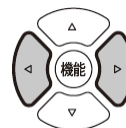
(5)[機能]を押してください。

(6)変更したい内容を入力します。

(文字の入力方法は「p.31 文字入力」を参照)

(7)[戻る/ミュート]を押してください。

(8)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせてください。



(9)[機能]を押してください。登録が完了します。

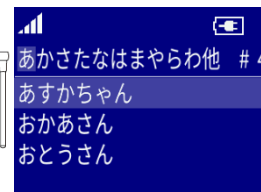
電話帳から 1 件削除する

電話帳リスト画面で選択されている項目を削除します。

削除したデータは元に戻せないので、削除する際は注意してください。

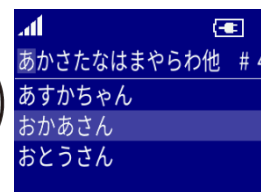
(1)待受け画面から[電話帳]を押してください。

電話帳リスト画面が表示されます。



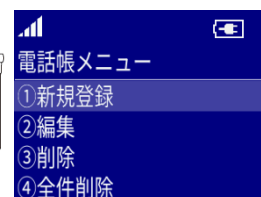
(2)[十字キー]を押し、

削除したい項目にカーソルを合わせてください。

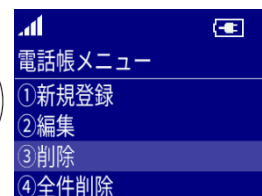
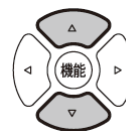


(3)もう一度[電話帳]を押してください。

「電話帳メニュー」画面が表示されます。



(4)[十字キー]の上下で「削除」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

(6)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせてください。

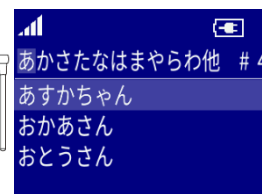
(7)[機能]を押してください。

選択している項目が削除されます。

• 別の方法でも削除できます。

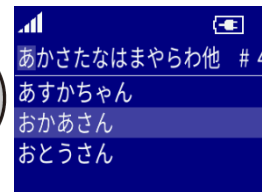
(1)待受け画面から[電話帳]を押してください。

電話帳リスト画面が表示されます。

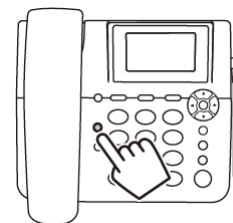


(2)[十字キー]を押し、

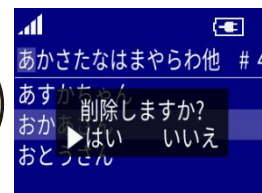
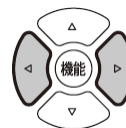
削除したい項目にカーソルを合わせてください。



(3)[消去]を押してください。



(4)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

選択している項目が削除されます。

電話帳から全件削除する

電話帳リストに登録してある登録情報を全て削除します。

削除したデータは元に戻せないなので、削除をする際は注意してください。

(1)待受け画面から[電話帳]を押してください。

電話帳リスト画面が表示されます。



(2)もう一度[電話帳]を押してください。

「電話帳メニュー」画面が表示されます。

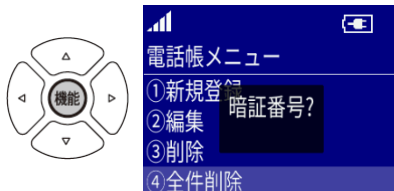


(3)[十字キー]の上下で「全件削除」にカーソルを合わせてください。



(4)[機能]を押してください。

「暗証番号？」画面が表示されます。



(5)[ダイヤル]を押し、暗証番号を入力してください。

「全削除しますか？」画面が表示されます。



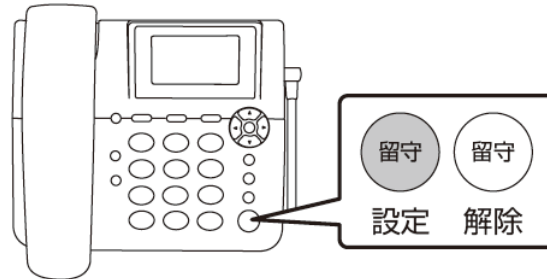
(6)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

電話帳の情報が全て削除されます。

留守番電話を設定/解除する

留守番電話の設定/解除を切り替えるには、待受け画面から[留守]を押してください。



- 留守番設定になっていると[留守]が点灯します。
- 留守番設定を解除すると[留守]が消灯します。
- まだ聞いていない留守録メッセージがある場合は[留守]が点滅します。
- 留守録メッセージを全て聞くと[留守]の点滅は止まります。

ご注意

待受け画面、着信中画面以外で[留守]を押しても留守番電話の設定を行うことはできません。
着信中画面で[留守]を押すと即時に応答メッセージが流れ、その後留守録メッセージの録音が始まります。

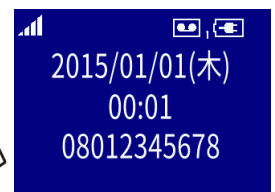
留守録メッセージを確認する

留守録メッセージがあるか確認します。

- (1)留守録設定で着信時電話に出られなかった際、
「留守電あり 1 件」が表示されます。



- (2)[戻る/ミュート]を押してください。
待受け画面に戻った時点で「留守録あり」の
表示は消えます。



- 留守録ありの状態で[留守]を押すと、「留守録メッセージ」画面が表示されます。(p.41 (5)を参照)
- 録音内容を再生すると留守録メッセージマークの未確認件数が減ります。

録音内容を再生する

録音されている留守録メッセージを再生します。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「留守番電話」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

(4)[十字キー]の上下で「留守録メッセージ」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「メッセージ」画面が表示されます



(6)[十字キー]の上下で再生したいメッセージを選択してください。

(7)[機能]を押してください。

ポップアップが表示されます。



(8)[十字キー]の上下で「再生」にカーソルを合わせてください。

(9)[機能]を押してください。

録音した内容が再生されます。



(10)録音した内容を再生すると

未再生メッセージマークの「NEW」が消えます。



メモ

再生中に[保留/変換]を押すと再生を停止します。

録音内容を削除する

録音されている留守録メッセージを削除します。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「留守番電話」にカーソルを
合わせてください。



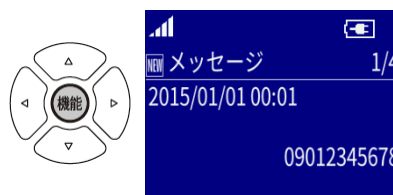
(3)[機能]を押してください。

(4)[十字キー]の上下で「留守録メッセージ」にカーソルを
合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「メッセージ」画面が表示されます



(6)[十字キー]の上下で削除したい項目を
選択してください。

(7)[機能]を押してください。

ポップアップが表示されます。



(8)[十字キー]の上下で「削除」を
選択してください。

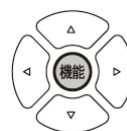
(9)[機能]を押してください。

「削除しますか？」画面が表示されます。



(10)[十字キー]の左右で「はい」を
選択してください。

- (11)[機能]を押してください。
選択されている項目が削除されます。

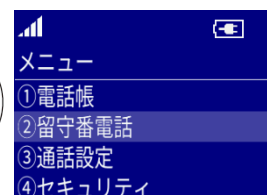


録音内容の全件削除

録音されている留守録メッセージを全て削除します。

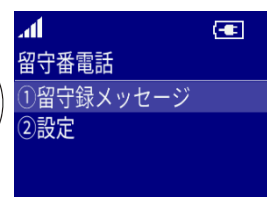
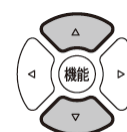
- (1)待受け画面から[機能]を押してください。
「メニュー」画面が表示されます。

- (2)[十字キー]の上下で「留守番電話」にカーソルを
合わせてください。

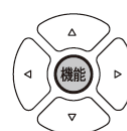


- (3)[機能]を押してください。

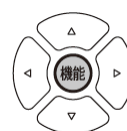
- (4)[十字キー]の上下で「留守録メッセージ」にカーソルを
合わせてください。



- (5)[機能]を押してください。
「メッセージ」画面が表示されます



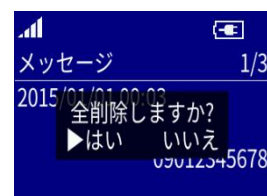
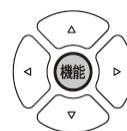
- (6)再度[機能]を押してください。
ポップアップが表示されます。



- (7)[十字キー]の上下で「全削除」にカーソルを
合わせてください。

(8)[機能]を押してください。

「全削除しますか？」画面が表示されます。



(9)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを
合わせてください。

(10)[機能]を押してください。

録音した内容が全て削除されます。



応答時間を設定する

留守録に切り替わるまでの時間を設定します。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「留守番電話」にカーソルを合わせてください。



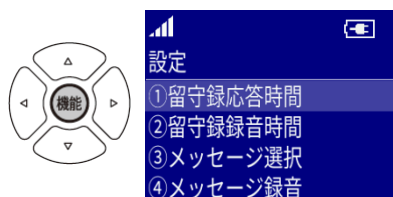
(3)[機能]を押してください。

(4)[十字キー]の上下で「設定」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

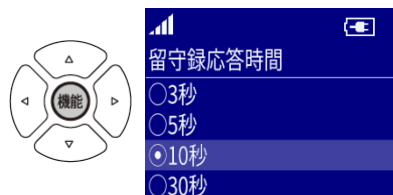
「設定」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で「留守録応答時間」にカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

「留守録応答時間」画面が表示されます。



(8)[十字キー]の上下で希望の留守録応答時間にカーソルを合わせてください。

(9)[機能]を押してください。

選択した留守録応答時間が登録されます。

- 留守録応答時間は、0 秒、3 秒、5 秒、10 秒、30 秒のいずれかを選択します。
- 留守録応答時間を 0 に設定すると着信の際、即時に留守録へ切り替わります。

録音時間を設定する

録音メッセージの長さを設定します。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「留守番電話」にカーソルを合わせてください。



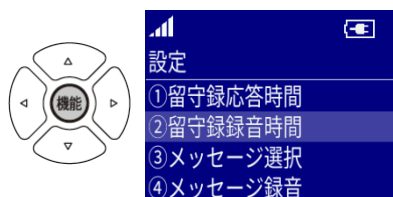
(3)[機能]を押してください。

(4)[十字キー]の上下で「設定」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

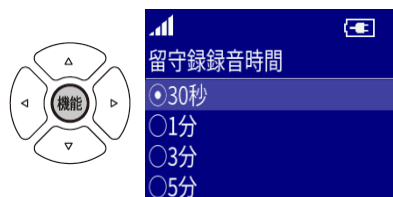
「設定」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で「留守録録音時間」にカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

「留守録録音時間」画面が表示されます。



(8)[十字キー]の上下で希望の留守録録音時間にカーソルを合わせてください。

(9)[機能]を押してください。

選択した留守録録音時間が登録されます。

- 留守録録音時間は、30 秒、1 分、3 分、5 分のいずれかを選択します。

メモ

最大録音時間は 150 分です。

例えば、留守録録音時間を 5 分に設定した場合は最大件数は 30 件となります。

応答メッセージを録音する

応答メッセージを録音します。

応答メッセージの最大録音時間は 15 秒です。15 秒経過後自動的に録音を終了します。

15 秒経過しなくても録音中に[保留/変換]を押すと、録音を終了することができます。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「留守番電話」にカーソルを合わせてください。



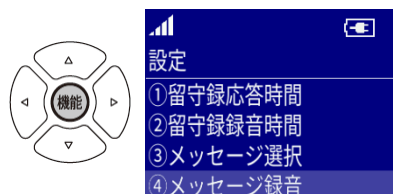
(3)[機能]を押してください。

(4)[十字キー]の上下で「設定」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

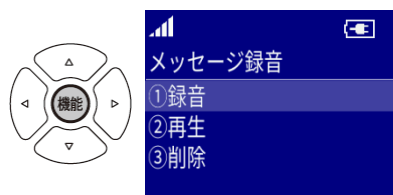
「設定」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で「メッセージ録音」にカーソルを合わせてください。

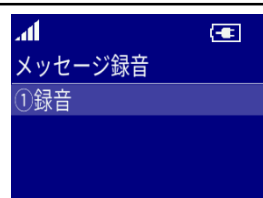
(7)[機能]を押してください。

「メッセージ録音」画面が表示されます。



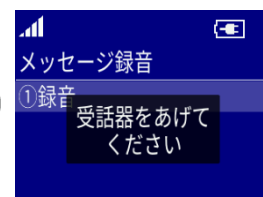
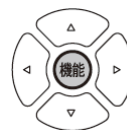
注意

応答メッセージを録音していない場合は、「再生」と「削除」は表示されません。



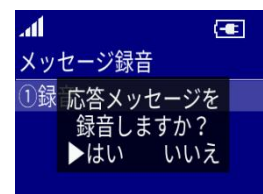
(8)[十字キー]の上下で「録音」にカーソルを
合わせてください。

(9)[機能]を押してください。
「受話器をあげてください」画面が表示されます。



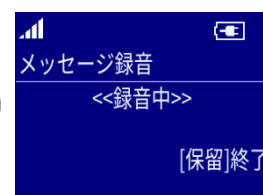
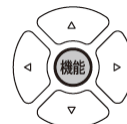
(10)受話器をあげてください。

(11)「応答メッセージを録音しますか？」画面が
表示されます。



(12)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを
合わせてください。

(13)[機能]を押してください。
録音が始まります。



(14)録音を終了するときには[保留/変換]を押してください。
「受話器をおいてください」画面が表示されます。



(15)受話器をおいてください。

応答メッセージを再生する

録音した応答メッセージを再生します。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「留守番電話」にカーソルを合わせてください。



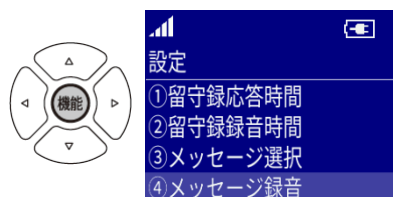
(3)[機能]を押してください。

(4)[十字キー]の上下で「設定」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

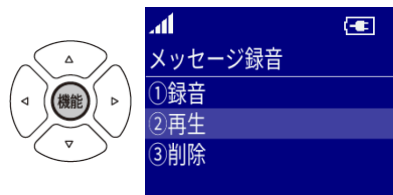
「設定」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で「メッセージ録音」にカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

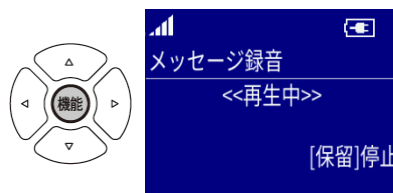
「メッセージ録音」画面が表示されます。



(8)[十字キー]の上下で「再生」にカーソルを合わせてください。

(9)[機能]を押してください。

応答メッセージが再生されます。



メモ

再生中に[保留/変換]もしくは[戻る/ミュート]を押すと、再生を終了します。

応答メッセージを選択する

応答メッセージは固定メッセージか自分で録音したメッセージのどちらかを選択できます。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「留守番電話」にカーソルを合わせてください。



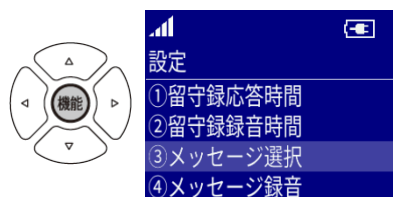
(3)[機能]を押してください。

(4)[十字キー]の上下で「設定」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

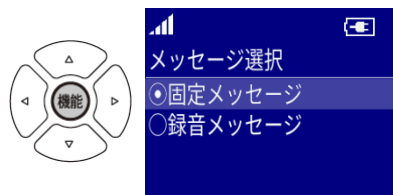
「設定」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で「メッセージ選択」にカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

「メッセージ選択」画面が表示されます。



(8)[十字キー]の上下で「固定メッセージ」、
「録音メッセージ」のいずれかにカーソルを合わせてください。

(9)[機能]を押してください。

選択している項目に設定されます。

応答メッセージを削除する

録音した応答メッセージを削除します。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「留守番電話」にカーソルを合わせてください。

(3)[機能]を押してください。

(4)[十字キー]の上下で「設定」にカーソルを合わせてください。

(5)[機能]を押してください。

「設定」画面が表示されます。

(6)[十字キー]の上下で「メッセージ録音」にカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

「メッセージ録音」画面が表示されます。

(8)[十字キー]の上下で「削除」にカーソルを合わせてください。

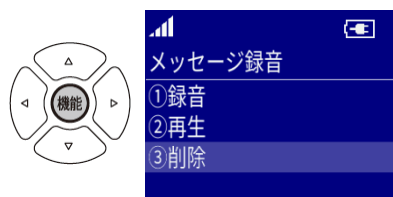
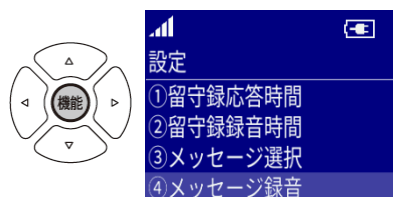
(9)[機能]を押してください。

「応答メッセージを削除しますか？」画面が表示されます。

(10)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせてください。

(11)[機能]を押してください。

登録している応答メッセージを削除します。



短縮ダイヤルに新規登録する

(1)待受け画面から登録したい短縮ボタンを選択してください。

([短縮 1]、[短縮 2]、[短縮 3])



(2)「番号が登録されていません」画面が表示されます。

(3)[機能]を押してください。

(4)もう一度[機能]を押してください。

登録画面が表示されます。

(5)[ダイヤル]押し、登録する発信先電話番号を入力してください。

(6)[機能]を押してください。

「保存しますか？」画面が表示されます。

(7)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを
合わせて下さい。

(8)[機能]を押してください。入力した発信先電話番号が
登録されます。



【ご注意】

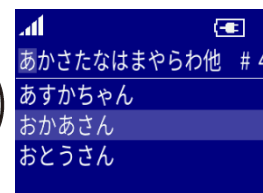
選択した短縮ボタンに電話番号がすでに登録されている場合は、新規登録はできません。
登録番号の変更を行うか、一度登録番号の削除を行ってください。

電話帳から短縮ダイヤルに登録する

(1)待受け画面から[電話帳]を押してください。

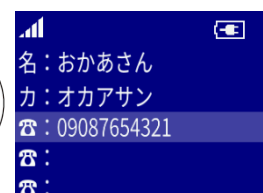


(2)[十字キー]の上下左右で登録する相手を
選択してください。



(3)[機能]を押してください。
詳細画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で登録したい電話番号にカーソルを
合わせてください。



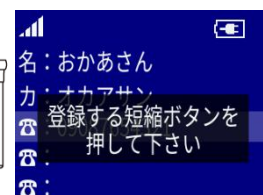
(5)[機能]を押してください。
「電話帳メニュー」画面が表示されます。

(6)[十字キー]の上下で「短縮ダイヤル登録」に
カーソルを合わせてください。



(7)[機能]を押してください。

(8)登録する短縮ボタンを押してください。
登録が完了されます。



ご注意

選択した短縮ボタンに電話番号がすでに登録されている場合は上書きされます。

短縮ダイヤルに登録した番号を編集する

(1)待受け画面から番号を編集したい短縮ボタンを選択してください。

([短縮 1][短縮 2][短縮 3])

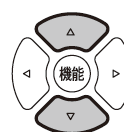


(2)登録されている情報が表示されます。

(3)[機能]を押してください。

「短縮メニュー」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「編集」にカーソルを合わせてください。



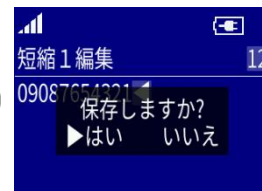
(5)[機能]を押してください。

入力画面が表示されます。



(6)編集が終了したら[機能]を押してください。

「保存しますか？」画面が表示されます。



(7)[十字キー]の左右で保存する場合は「はい」に、
保存しない場合は「いいえ」にカーソルを合わせてください。

(8)[機能]を押してください。

「はい」を選択した場合は編集後の番号が表示されます。

「いいえ」を選択した場合は編集前の番号が表示されます。

短縮ダイヤルの登録番号を削除する

(1)待受け画面から削除したい短縮ボタンを選択してください。

([短縮 1]、[短縮 2]、[短縮 3])

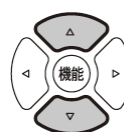


(2)登録されている情報が表示されます。

(3)[機能]を押してください。

「短縮メニュー」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「削除」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「削除しますか？」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

短縮ダイヤルの登録番号が削除されます。

SIM カードの電話帳

本体の電話帳のほか、SIM カードにあらかじめ保存されている電話帳を使用し、電話をかけることができます。

また、新規追加や編集、削除を行うこともできます。

ただし、以下の制限事項があります。

- SIM カードの電話帳を使用する場合は名前と電話番号のみでカナ(よみがな)は表示・保存されません。
- SIM カードの電話帳を全削除することはできません。

SIM カードの電話帳の基本的な操作方法是、本体の電話帳と同じです。

「p.25 電話帳から電話かける」、「p.34 電話帳を使う」を参照してください。

■ SIM カードの電話帳を表示する

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下を押し、

「電話帳」にカーソルを合わせてください。

(3)[機能]を押してください。

「電話帳選択」画面が表示されます。

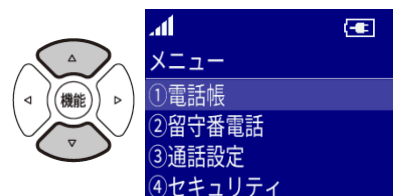
(4)[十字キー]の上下で「SIM 電話帳」にカーソルを

合わせてください。

(5)[機能]を押してください。

「SIM 電話帳一覧」画面が表示されます。

- SIM カードの電話帳を使用する場合は
名前と電話番号のみでカナ(よみがな)は表示されません。



本体リセット

登録内容や各機能の設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻すことができます。

設定リセットでは電話帳や留守録メッセージなどのメモリは消去されません。

完全消去 + 初期化を実行するとメモリも全て消去されます。

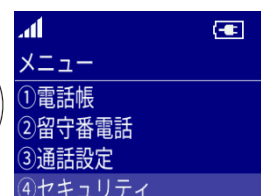
■ 設定リセット

設定リセットを実行すると、着信音、着信音量などの各種設定が工場出荷時の状態になります。

(1) 待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

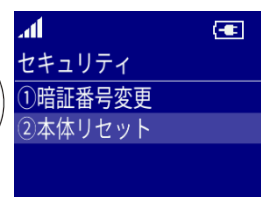
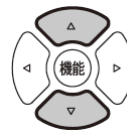
(2) [十字キー]の上下で「セキュリティ」にカーソルを合わせてください。



(3) [機能]を押してください。

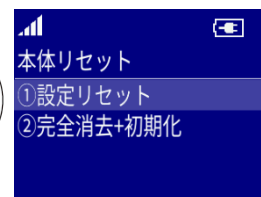
「セキュリティ」画面が表示されます。

(4) [十字キー]の上下で「本体リセット」にカーソルを合わせてください。



(5) [機能]を押してください。

「本体リセット」画面が表示されます。



(6) [十字キー]の上下で「設定リセット」にカーソルを合わせてください。

(7) [機能]を押してください。

暗証番号の入力チェックを行ったのち、

「設定リセットしますか？」画面が表示されます。



(8) [十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせてください。

(9)[機能]を押してください。

設定リセットが実行されます。

ご注意

一度設定リセットすると元には戻せません。
リセット中は電源を切らないでください。

- 設定リセットでリセットされる項目は下記となります。

- 留守番電話
 - 留守録応答時間
 - 留守録録音時間
 - メッセージ選択
- 通話設定
 - 発番号通知
 - 累積通話時間
 - プレフィックス設定
 - プレフィックス番号
- セキュリティ
 - 暗証番号
- ネットワーク設定
 - フライトモード
 - APN 設定
 - テザリング設定
- 音設定
 - 着信音選択
 - 着信音量
 - 受話音量
 - スピーカー音量
 - キー操作音
- 画面設定
 - バックライト点灯時間
 - 壁紙
 - 文字サイズ
 - 自電話番号表示
- 時計設定
 - 12/24h 表示切替
 - 自動日時補正
- システム
 - ソフトウェア更新
 - 自動更新通知

■完全消去 + 初期化

完全消去 + 初期化を実行すると、メモリ内容は全て消去され、設定値は工場出荷状態になります。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「セキュリティ」にカーソルを合わせてください。

(3)[機能]を押してください。

「セキュリティ」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「本体リセット」にカーソルを合わせてください。

(5)[機能]を押してください。

「本体リセット」画面が表示されます。

(6)[十字キー]の上下で「完全消去 + 初期化」にカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

暗証番号の入力チェックを行ったのち、

「完全消去 + 初期化」画面が表示されます。

(8)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせてください。

(9)[機能]を押してください。

メモリは全て消去され設定値が工場出荷状態となります。

【ご注意】

一度完全消去 + 初期化を実行すると元には戻せません。
完全消去 + 初期化中は電源を切らないでください。

- 工場出荷状態値は「p.91 機能一覧」を参照ください。



通話設定

■ 発番号通知

自電話番号を相手に通知する/しないを選択することができます。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「通話設定」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

「通話設定メニュー」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「発番号通知」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「発番号通知」画面が表示されます。

(6)[十字キー]の上下で設定したい項目にカーソルを合わせてください。



(7)[機能]を押してください。

選択した設定が登録されます。

【メモ】

もしもシークス以外の SIM をご利用の場合は、「しない」を選択してください。
もしもシークスの SIM をご利用の場合は、「しない (XM)」を選択して相手の電話番号を入力すると非通知となります。
※プレフィックス番号設定は「使用する」のままにしてください。

■ 累積通話時間

累積通話時間数の確認とリセットを行うことができます。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「通話設定」にカーソルを合わせてください。

(3)[機能]を押してください。

「通話設定メニュー」画面が表示されます。

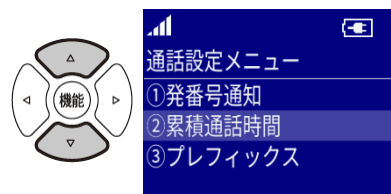
(4)[十字キー]の上下で「累積通話時間」にカーソルを合わせてください。

(5)[機能]を押してください。

「累積通話時間」画面が表示されます。

(6)累積通話時間をリセットする場合は[消去]を押してください。

累積通話時間がリセットされます。



■プレフィックス

あらかじめ設定した番号を、発信の際に自動で電話番号の前に付加することができます。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「通話設定」にカーソルを合わせてください。

(3)[機能]を押してください。

「通話設定メニュー」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「プレフィックス」にカーソルを合わせてください。

(5)[機能]を押してください。

「プレフィックス」画面が表示されます。

(6)[十字キー]の上下で

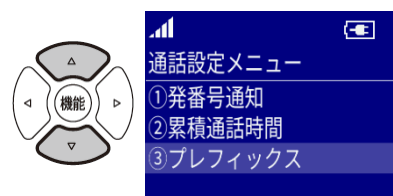
プレフィックス機能を使用するかどうかを選択する場合は

「設定切り替え」にカーソルを合わせてください。

番号を設定する場合は「番号設定」にカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

選択した画面が表示されます。



- 設定切り替え

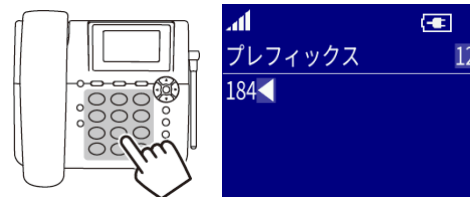
(1)[十字キー]の上下で「使用する」または「使用しない」のどちらかにカーソルを合わせてください。

(2)[機能]を押してください。
選択した設定が登録されます。



- 番号入力

(1)[ダイヤル]で付加する番号を入力してください。



(2)[機能]を押してください。
「保存しますか？」画面が表示されます。

(3)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせてください。

(4)[機能]を押してください。
入力した番号が設定されます。



ネットワーク設定

■フライトモード

フライトモードを設定すると、通話やパケット通信などに使用する電波を全て OFF にした状態になります。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「ネットワーク設定」にカーソルを合わせてください。

(3)[機能]を押してください。

「ネットワーク設定」画面が表示されます。

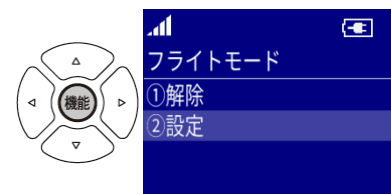


(4)[十字キー]の上下で「フライトモード」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「フライトモード」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で「設定」「解除」のいずれかにカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

選択した項目が登録されます。

メモ

フライトモード設定中は、アンテナアイコンのかわりにフライトモードアイコンが表示されます。

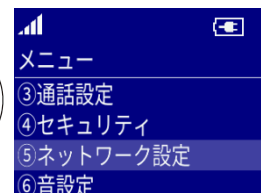
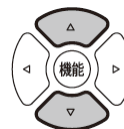


■ ネットワーク情報の表示

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

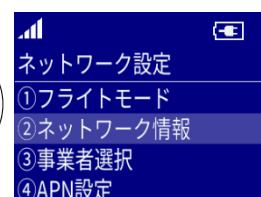
(2)[十字キー]の上下で「ネットワーク設定」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

「ネットワーク設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「ネットワーク情報」にカーソルを合わせてください。



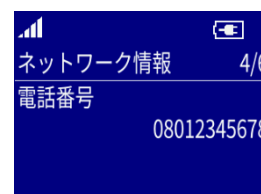
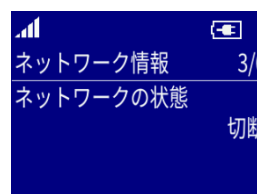
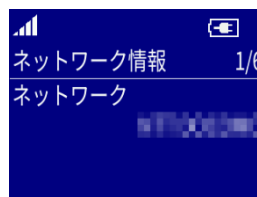
(5)[機能]を押してください。

「ネットワーク情報」画面が表示されます。

ネットワーク情報ではページごとに以下の情報が表示されます。

[十字キー]の上下を押し、ページを移動してください。

- ・ネットワーク名
- ・電波強度
- ・モバイルネットワークの状態
- ・電話番号
- ・IMEI
- ・無線 LAN 用 MAC アドレス

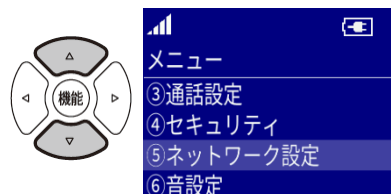


■ 事業者選択

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「ネットワーク設定」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

「ネットワーク設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「事業者選択」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「事業者選択」画面が表示されます。



• ネットワーク検索

(1)「事業者選択」画面から[ネットワーク検索]にカーソルを合わせてください。



(2)[機能]を押してください。

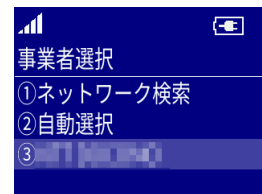
「検索中・・・」画面が表示されます。

(3)ネットワーク検索が終了すると

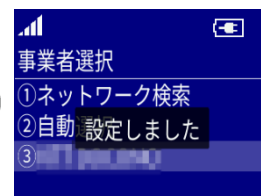
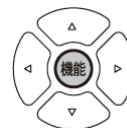
「事業者選択」画面に選択可能な事業者が追加されます。

(アルファベットではなく、数字で表示される場合があります)

(4)[十字キー]の上下でいずれかにカーソルを合わせてください。

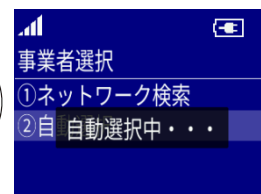
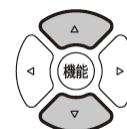


- (5)[機能]を押してください。
選択した項目が登録されます。



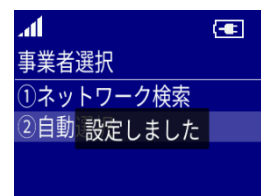
• 自動検索

- (1)「事業者選択」画面から[自動選択]にカーソルを
合わせてください。



- (2)[機能]を押してください。
自動でネットワーク検索と登録を行います。

- (3)ネットワークへ登録が完了すると
「設定しました」画面が表示され、
2 秒後に「事業者選択」画面に戻ります。



■ APN 設定

ソフトウェア更新やテザリングを行う場合には正しく設定されている必要があります。
データ通信に対応している SIM カードが必要になります。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「ネットワーク設定」にカーソルを
合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

「ネットワーク設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「APN 設定」にカーソルを
合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「APN 設定」画面が表示されます。

ユーザにより追加済みの APN 情報が表示されます。



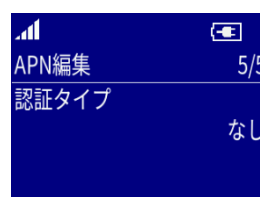
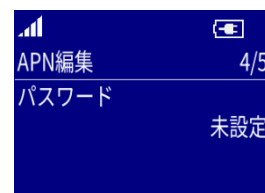
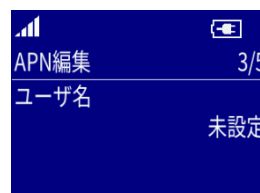
(6)[十字キー]の上下でいずれかにカーソルを
合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

- 新規追加

「新規追加」を選択した場合は「APN 編集」画面が表示されます。
編集可能な項目は以下のとおりです。

- ・名前
- ・APN
- ・ユーザ名
- ・パスワード
- ・認証タイプ

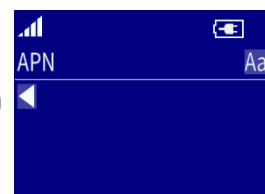


- ・ APN 編集画面では、名前と APN は必ず設定してください。
その他の項目は必要に応じて設定してください。

(1)[十字キー]の上下で編集したい項目のページに移動します。

(2)[機能]を押してください。

選択した項目が編集可能になります。



(3)編集が終了したら[戻る/ミュート]を押してください。

「保存しますか？」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを
合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

編集した項目が登録されます。

メモ

新規追加した APN を使用する場合は、APN の「選択」も適切に行ってください。

「新規追加」以外の項目を選択した場合は、
「選択・編集・削除」のポップアップが表示されます。

• 選択

「選択」にカーソルを合わせ[機能]を押すと選択した APN に設定されます。



• 編集

「編集」にカーソルを合わせ[機能]を押すと「APN 情報」画面が表示されます。

[十字キー]の上下で変更したい項目にカーソルを合わせてください。

[機能]を押し、変更したい項目を編集します。



編集が終了したら[戻る/ミュート]を押してください。

「保存しますか？」画面が表示されます。

[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせ

[機能]を押すと編集した内容が登録されます。

• 削除

「削除」にカーソルを合わせ[機能]を押すと

「削除しますか？」画面が表示されます。

[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせ

[機能]を押すと削除されます。



■テザリング

• 起動と解除

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「ネットワーク設定」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

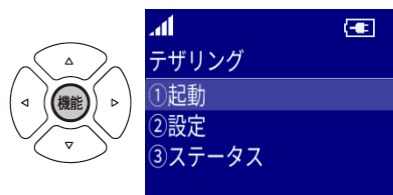
「ネットワーク設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「テザリング」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「テザリング」画面が表示されます。



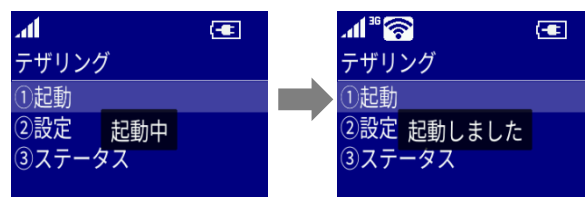
(6)[十字キー]の上下で「起動」または「解除」にカーソルを合わせてください。

メモ

現在の状態とは逆の状態が表示されます。

(7)[機能]を押してください。

「起動しました」または「解除しました」画面が表示され、選択した項目が設定されます。



注意

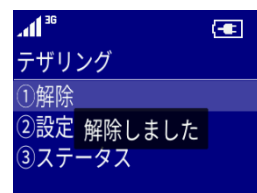
本機のテザリング機能をご使用いただく際は、下記をご理解のうえ、ご使用ください。

- 全ての無線 LAN 対応機器との接続・動作を保証するものではありません。
- 通信回線の状況等により通信が不安定になる場合があります。
- 複数の機器を接続すると安定した動作・速度が確保できなくなる場合があります。
- スマートフォンなどを接続したまま放置していると、アプリケーションの自動更新などにより想像以上に SIM のデータ使用量が増えている場合があります。

また MVNO によってはデータ使用量によって、速度制限がかかる場合があります。

ご注意ください。

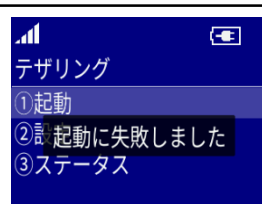
したがって、長時間の安定動作については保証いたしかねます。



- テザリング起動中はアイコンエリアにテザリングアイコンが表示されます。

メモ

テザリングを起動すると、自動的にモバイルネットワークに接続します。モバイルネットワークに接続できない場合は「起動に失敗しました」画面が表示されます。APN 設定を再確認してください。



• テザリング設定

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「ネットワーク設定」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

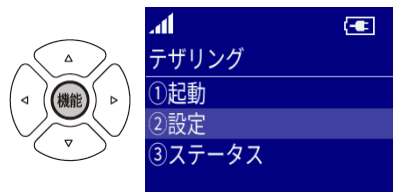
「ネットワーク設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「テザリング」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「テザリング」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で「設定」にカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

「テザリング設定」画面が表示されます。

初期状態では下記のように設定されています。

SSID : Homtel

認証 : WPA2-PSK

パスワード : IMEI の下 8 桁

チャンネル : 1

メモ

本体の底面に SSID とパスワードのラベルが貼ってあります。

メモ

パスワードは初期状態のまま使わずに、必ず任意の、他人にわかりにくいものに変更してください。

メモ

テザリング起動中に「テザリング設定」を実行することはできません。
「テザリング中です」と表示され、「テザリング」画面に戻ります。

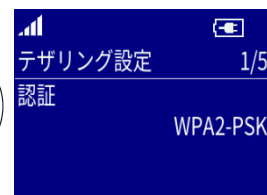
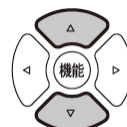


• 認証の選択

(1)[十字キー]の上下で「認証」を表示してください。

(2)[機能]を押してください。

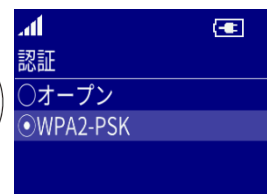
「認証」画面が表示されます。



(3)[十字キー]の上下で「オープン」「WPA2-PSK」のいずれかにカーソルを合わせてください。

(4)[機能]を押してください。

選択した項目が設定されます。

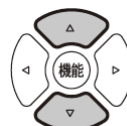


• SSID の設定

(1)[十字キー]の上下で「SSID」を表示してください。

(2)[機能]を押してください。

「SSID」画面が表示されます。



(3)[ダイヤル]を押し、SSID を入力してください。

[文字]キーを押し、半角アルファベットまたは半角数字に変更できます。

SSID の長さは 2 文字から 31 文字の範囲で設定してください。



(4)編集が終了したら[機能]を押してください。

「保存しますか？」画面が表示されます。



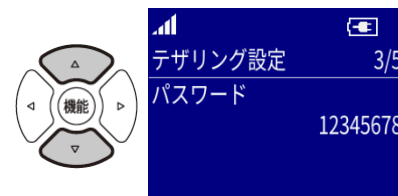
(5)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせてください。

(6)[機能]を押してください。

編集した SSID が登録されます。

• パスワードの設定

(1)[十字キー]の上下で「パスワード」を表示してください。



(2)[機能]を押してください。

「パスワード」画面が表示されます。



(3)[ダイヤル]を押し、パスワードを入力してください。

[文字]を押し、半角アルファベットまたは半角数字に変更できます。

パスワードは 8 文字から 47 文字の範囲で設定してください。

(4)編集が終了したら[機能]を押してください。

「保存しますか？」画面が表示されます。



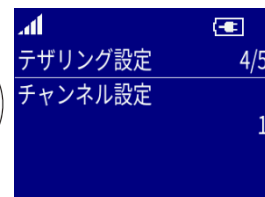
(5)[十字キー]の左右で「はい」にカーソルを合わせてください。

(6)[機能]を押してください。

編集したパスワードが登録されます。

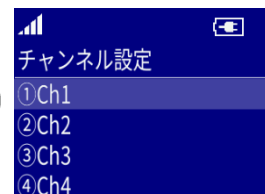
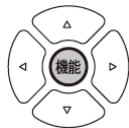
- 無線 LAN チャンネル設定

(1)[十字キー]の上下で「チャンネル設定」画面を表示してください。



(2)[機能]を押してください。

「チャンネル設定」画面が表示されます。



(3)[十字キー]の上下で使用したいチャンネルにカーソルを合わせてください。

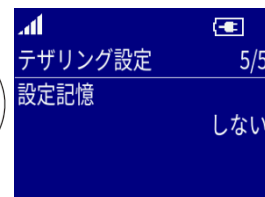
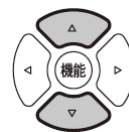
チャンネルは 1～13 から選択することができます。

(4)[機能]を押してください。

選択したチャンネルが設定されます。

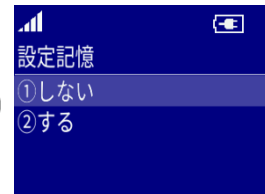
- テザリング起動状態の設定記憶

(1)[十字キー]の上下で「設定記憶」画面を表示してください。



(2)[機能]を押してください。

「設定記憶」画面が表示されます。



(3)[十字キー]の上下で「しない」「する」のいずれかにカーソルを合わせてください。

(4)[機能]を押してください。

選択した項目が設定されます。

メモ

本機能はテザリングの自動起動を設定するものではありません。「②する」を選択しても、電源を切る直前にテザリングが起動していなければ、電源を入れたときにテザリングが起動する事はありません。

注意

電波を発してはいけない場所（病院・飛行機など）で電源を入れる際は十分注意してください。

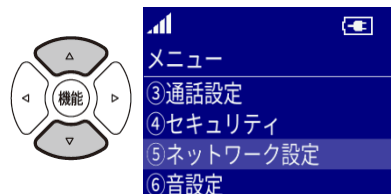
- テザリングステータス

本機に無線 LAN で接続されている子機の数とそれらの MAC アドレスを確認することができます。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「ネットワーク設定」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

「ネットワーク設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「テザリング」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「テザリング」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で「ステータス」にカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

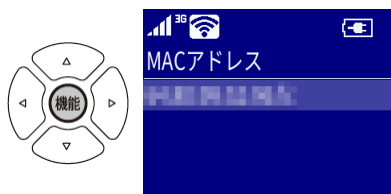
「ステータス」画面が表示され、接続数が確認できます。



(8)さらに MAC アドレスを確認する場合は[機能]を押してください。

MAC アドレスが確認できます。

戻るときは[戻る/ミュート]を押します。



音設定

■ 着信音を変更する

着信音は 10 パターンの中から選択することができます。

・トーン 1	・トーン 2	・トーン 3	・トーン 4	・トーン 5
・クロデンワ	・チャイム	・メロディ 1	・メロディ 2	・メロディ 3

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「音設定」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

「音設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「着信音選択」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「着信音選択」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で着信音にしたいメロディにカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

選択している着信音が設定されます。

選択している着信音を再生するときは、[ハンズフリー]を押してください。

再生している着信音を停止するときは、
もう一度、[ハンズフリー]を押してください。

■ 着信音量を変更する

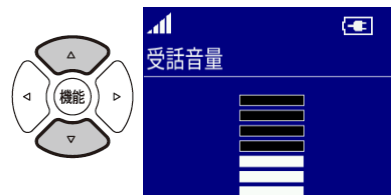
- (1)待受け画面から[十字キー]の上下を押し、
音量を変更してください。
- (2)[機能]を押す、[戻る/ミュート]を押す、
一定時間操作しないのいずれかで設定が完了します。



待受け画面から[機能]を押し、「メニュー」の「音設定」から「着信音量」を選択して
音量を変更することもできます。
音量は 0(消音)～7 の 8 段階あります。

■ 受話音量を変更する

- (1)受話器をあげた状態、または通話中に
[十字キー]の上下を押し、音量を変更してください。
- (2)[機能]を押す、[戻る/ミュート]を押す、
一定時間操作しないのいずれかで設定が完了します。



待受け画面から[機能]を押し、「メニュー」の「音設定」から「受話音量」を選択して
音量を変更することもできます。
音量は 1～7 の 7 段階あります。

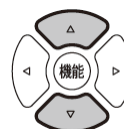
■スピーカー音量を変更する

- (1)待受け画面で[ハンズフリー]を押してください。
「番号？」画面が表示されます。



- (2)[十字キー]の上下を押し、音量を変更してください。

- (3)[機能]を押す、[戻る/ミュート]を押す、
一定時間操作しないのいずれかで設定が完了します。



待受け画面から[機能]を押し、「メニュー」の「音設定」から「スピーカー音量」を選択して音量を変更することもできます。

音量は 1～7 の 7 段階あります。

■キー操作音

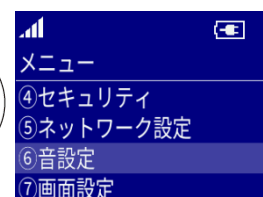
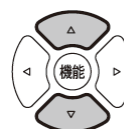
キーを押したときの確認音を鳴らすかどうかを設定します。

- (1)待受け画面から[機能]を押してください。
「メニュー」画面が表示されます。

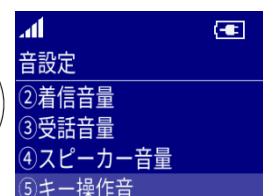
- (2)[十字キー]の上下で「音設定」にカーソルを
合わせてください。

- (3)[機能]を押してください。

「音設定」画面が表示されます。



- (4)[十字キー]の上下で「キー操作音」にカーソルを
合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「キー操作音」画面が表示されます。

(6)[十字キー]の上下で「ON」「OFF」のいずれかに
カーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

選択している項目に設定されます。



画面設定

■ バックライト点灯時間の設定

無操作時に液晶画面のバックライトが消灯するまでの時間を設定します。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「画面設定」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

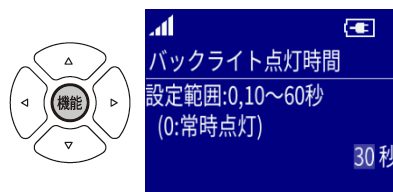
「画面設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「バックライト時間」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

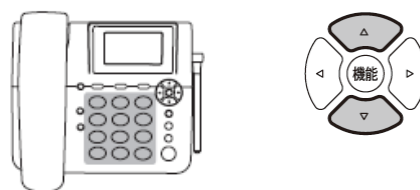
「バックライト点灯時間」画面が表示されます。



(6)[ダイヤル]押し、点灯時間を入力してください。

点灯時間を 0 に設定するとバックライトは常時点灯します。

点灯時間は[十字キー]の上下でも変更できます。



(7)[機能]を押してください。

入力した点灯時間に設定されます。

■ 壁紙の設定

画面の背景として表示する色もしくは画像を次の中から選択します。

- | | | | | |
|-------|-------|------|------|-------|
| ・画像 1 | ・画像 2 | 画像 3 | 画像 4 | ・画像 5 |
| ・青 | ・赤 | ・緑 | ・橙 | ・黒 |

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

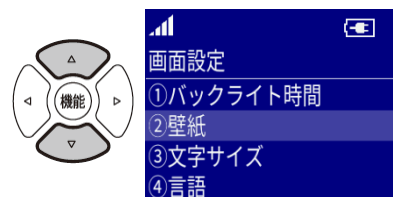
(2)[十字キー]の上下で「画面設定」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

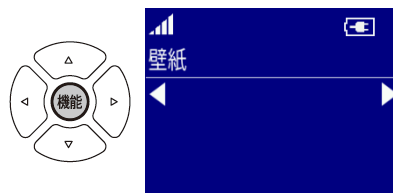
「画面設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「壁紙」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「壁紙」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の左右を押で壁紙を選択してください。

(7)[機能]を押してください。

選択した壁紙に設定されます。

■ 文字サイズ

文字のサイズを「大」、「中」、「小」、「極小」の中から選択します。

待受け画面など表示される文字の大きさが本設定に依存しない場合もあります。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「画面設定」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

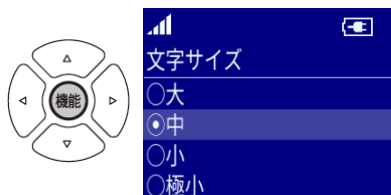
「画面設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「文字サイズ」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「文字サイズ」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で文字の大きさを選択してください。

(7)[機能]を押してください。

選択した文字の大きさに設定されます。

■ 言語

本機の表示に使用する言語を日本語と英語から選択します。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「画面設定」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

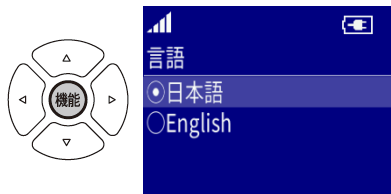
「画面設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「言語」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「言語」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で言語を選択してください。

(7)[機能]を押してください。

選択した言語に設定されます。

■ 自電話番号表示の切替え設定

待受け画面に電話番号を表示する/しないを選択します。

(1)待受け画面から[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「画面設定」にカーソルを合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

「画面設定」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「自電話番号表示」にカーソルを合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「自電話番号表示」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で「する」「しない」のいずれかにカーソルを合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

選択している表示モードに設定されます。

システム

■ バージョン確認

(1)待受け画面で[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「システム」にカーソルを合わせてください。

(3)[機能]を押してください。

「システム」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「バージョン情報」にカーソルを合わせてください。

(5)[機能]を押してください。

「バージョン情報」画面が表示されバージョンが確認できます。



■ ソフトウェア更新

新しいソフトウェアがあるかを手動または自動で確認し、ソフトウェア更新を行います。

APN の設定を適切に行い、かつその APN が選択されている必要があります。(「p.68 APN 設定」参照)

ソフトウェア更新とその確認ではデータ通信が行われます。

• 更新実行

(1)待受け画面で[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「システム」にカーソルを
合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

「システム」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「ソフトウェア更新」にカーソルを
合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「ソフトウェア更新」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で「更新実行」にカーソルを
合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

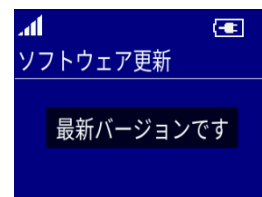
サーバに接続し、新しいソフトウェアがあるかを確認します。



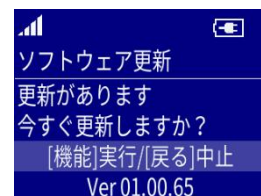
(8)確認の結果、既に最新バージョンが適用されているときは

「最新バージョンです」画面が表示され、

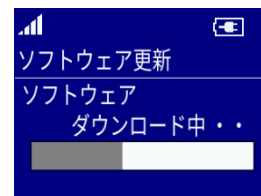
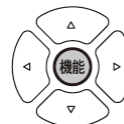
2 秒後に「ソフトウェア更新」画面に戻ります。



- (9)確認の結果、新しいバージョンのソフトウェアがあるときは
「更新があります」画面が表示されます。

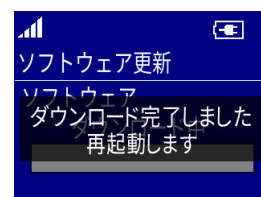


- (10)ソフトウェア更新を行うときは[機能]を押してください。
新しいソフトウェアのダウンロードが開始されます。



- (11)更新しないときは「戻る/ミュート」を押してください。
「ソフトウェア更新」画面に戻ります。

- (12)ソフトウェアのダウンロードが完了したら、
「ダウンロード完了」画面が表示され、自動的に再起動します。



- (13)再起動後に起動画面でソフトウェア更新が実行されます。

ご注意

起動画面では電源を切らないでください。

- (14)更新後、待受け画面が表示されます。

ご注意

ソフトウェアの更新を行うときは、AC アダプタを使用してください。
また、ソフトウェア更新中は電源を切らないでください。

- 自動更新通知

定期的(月 1 回)にソフトウェアの更新があるかの確認を行い、あれば通知する設定を行います。

(1)待受け画面で[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「システム」にカーソルを
合わせてください。

(3)[機能]を押してください。

「システム」画面が表示されます。

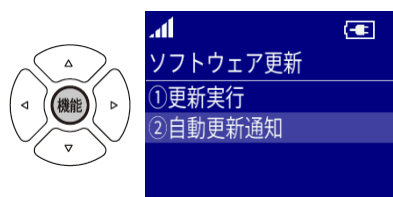


(4)[十字キー]の上下で「ソフトウェア更新」にカーソルを
合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「ソフトウェア更新」画面が表示されます。



(6)[十字キー]の上下で「自動更新通知」にカーソルを
合わせてください。

(7)[機能]を押してください。

「自動更新通知」画面が表示されます。



(8)[十字キー]の上下で「する」「しない」のいずれかに
カーソルを合わせてください。

(9)[機能]を押してください。

選択した設定が登録されます。

■ ライセンス情報

オープンソース・ソフトウェア等のライセンス情報を表示します。

(1)待受け画面で[機能]を押してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(2)[十字キー]の上下で「システム」にカーソルを
合わせてください。



(3)[機能]を押してください。

「システム」画面が表示されます。

(4)[十字キー]の上下で「ライセンス情報」にカーソルを
合わせてください。



(5)[機能]を押してください。

「ライセンス情報」画面が表示されます。

[十字キー]の上下でスクロールします。



機能一覧

■ 機能メニューの構成・初期値

機能設定項目			お買い上げ時	参照頁
電話帳			－	p.34
留守番電話	留守録メッセージ		－	p.40
	設定	留守録応答時間	10 秒	p.45
		留守録録音時間	30 秒	p.46
		メッセージ選択	固定	p.50
		メッセージ録音	－	p.47
通話設定	発番号通知		する	p.60
	累積通話時間		000:00:00	p.61
	プレフィックス	設定切り替え	使用しない	p.63
		番号設定	－	p.63
セキュリティ	暗証番号変更		1234	p.23
	本体リセット	設定リセット	－	p.57
		完全消去+初期化	－	p.59
ネットワーク設定	フライトモード		解除	p.64
	ネットワーク情報		－	p.65
	事業者選択		－	p.66
	APN 設定	名前	－	p.68
		APN	－	p.68
		ユーザ名	－	p.68
		パスワード	－	p.68
		認証タイプ	－	p.68
	テザリング	起動/解除	解除	p.71
		設定 認証	WPA2-PSK	p.73
		SSID	Homtel	p.73
		パスワード	IMEI の下 8 桁	p.74
		チャンネル設定	1	p.75
		設定記憶	しない	p.75
		ステータス	－	p.76
音設定	着信音選択		トーン 1	p.77
	着信音量		3	p.78
	受話音量		3	p.78
	スピーカー音量		3	p.79
	キー操作音		ON	p.79
画面設定	バックライト時間		30 秒	p.81
	壁紙		画像 1	p.82
	文字サイズ		中	p.83
	言語		日本語	p.84
	自電話番号表示切替		表示する	p.85

日付と時刻の設定	日時設定		2015/01/01 00:00	p.20
	12h/24h 表示切替		24h 表示	p.21
	自動日時補正		する	p.22
ソフトウェア更新	更新実行		－	p.87
	自動更新通知		しない	p.89
自電話番号確認			－	p.24

■その他

電話帳登録可能件数	300 件
短縮機能登録可能件数	3 件
発信履歴	30 件
着信履歴	30 件
留守録メッセージ録音可能時間	約 150 分

故障かな？と思ったとき

キー操作がまったく効かない、動作しないなどの症状が発生した際は以下の操作を行ってください。

また、以下の操作を行っても改善されない場合は、お買い上げ時の状態に戻すことで、改善する場合があります。

(p.59 完全消去 + 初期化参照)

症状が改善されない場合は、エビットサポートセンターにお問い合わせください。(p.97 お問い合わせ窓口参照)

症状	対処方法
共通	AC アダプタ・受話器・受話器コード・SIM が正しく接続・装着されている事を確認してください。
	ファームウェアの更新をお試しください。
	完全消去 + 初期化をお試しください。
電源が入らない	電源スイッチを確実に「入」にスライドしてください。
	AC アダプタが確実に接続されている、または電池が正しく取り付けられていることを確認してください。
	乾電池を交換するもしくは専用リチウムイオン電池(別売品)を充電してください。
時刻補正されない	自動時刻補正が有効になっているか確認してください。
時刻が毎回初期化される (2015/01/01 00:00)	自動時刻補正が有効になっている場合は、電源を入れなおすか、ネットワーク設定のフライトモードを設定し解除してください。
SIM カードが認識されない	SIM カードを正しい向きで挿入しているか確認してください。
	microSIM や nanoSIM はサポートしていません。また SIM ソケットを使用した場合においても、正しく認識されない場合があります。
	本機では PIN コードの入力が必要な SIM カードは使用できません。あらかじめ PIN コードの入力が不要な状態にしておくか、入力の必要がない SIM カードを使用してください。
電話がかけられない 電話が繋がらない	AC アダプタが確実に接続されている、または電池が正しく採りつけられていることを確認してください。
	電波干渉の発生しやすいところにいる場合は移動してください。
	アンテナアイコンが「圏外」を示しているときは、電波受信レベルが強くなる場所へ移動してください。
	電話番号の後に[機能]を押してください。
	フライトモードに設定している場合は解除してください。
	相手が着信拒否している可能性があります。
	一定時間、番号を入力したり受話機を上げないまましていると待受け画面に戻ります。
	ご利用の SIM のプランが音声通話に対応しているか確認してください。
ダイヤル中に初期画面に戻る	ダイヤル入力間隔が一定の時間経過するとキー入力の受付がタイムアウトとなります。 受話器をあげてダイヤルする場合、5 秒間キー入力がないと自動的に発信されます。受話器を置いたままダイヤルする場合は 10 秒です。時間内にキー入力する事が難しい場合は、電話帳に登録することをお勧めします。
	入力した電話番号が正しいか、正しく入力されているかをご確認ください。キー入力ミスなどで電話番号として成立していない番号へダイヤルすると、不正な電話番号として処理されます。

症状	対処方法
着信音が鳴らない	着信音量を 0 に設定した場合は着信音が鳴りません。設定しなおしてください。
着信しない	電源が入っていることを確認してください。
	フライトモードに設定している場合は解除してください。
	受話器がちゃんと置かれているか確認してください。オフフック状態では着信できません。
	有効な SIM カードが挿入されていることを確認してください。
雑音が多く音声聞きづらい	テレビ、ラジオ、OA 機器や電子レンジ、無線 LAN 設備などから離してご利用ください。
	相手先の電波状況が良くない可能性があります。
	受話器コードが確実に接続されていることを確認してください。
相手の声が聞こえない	受話音量をあげてください。
	電波受信レベルが強くなる場所へ移動してください。
	受話器コードが確実に接続されていることを確認してください。
自分の声が伝わらない	相手の機器の受話音量を上げてもらってください。
	電話受信レベルが強くなる場所へ移動してください。
	受話器コードが確実に接続されていることを確認してください。
ときどき音声途切れる 音声遅れる事がある	自分および相手側の電波状態を確認してください。特に電車や車で移動中などは通話が安定しない可能性があります。
	アンテナの本数を確認してください。1 本以下では正常に通話できない恐れがあります。
	受話器コードがしっかり挿し込まれているか確認してください。
画面が突然暗くなる	一定期間(お買い上げ時の状態では約 30 秒)キー操作を行わないと画面が暗くなります。何かキーを押すことで解除されます。
# ボタンを押しても発信しない	本機は # ボタンでは発信されません。一定時間待つか、機能キーを押してください。
アンテナ表示がいつも 圏外～1 本程度	屋外などに場所を移動して状態が変化するか確認してください。
	フライトモードを設定し、解除して状態が変化するか確認してください。
留守中に用件が録音されていない	留守番電話機能が OFF になっている場合は ON にしてください。自動で留守録モードには切り替わりません。留守番電話機能を ON にすると留守ボタンが赤く点灯または点滅します。
	留守録メッセージがたくさんある場合は削除してください。
テザリングができない	APN 設定が正しく設定されているか確認してください。
	テザリングの設定が正しく設定されているか確認してください。
	フライトモードに設定している場合は解除してください。
	本機のテザリングの設定と、本機に接続する機器の無線 LAN 設定が一致しているか確認してください。
	ご利用の SIM のプランがデータ通信に対応しているか確認してください。
	データ通信専用 SIM をご利用の場合は SMS 付きであることを確認してください。

症状	対処方法
壁掛けにすると受話器が滑り落ちる	フックスイッチの下にある壁掛け用フックを正しく付け替えてご利用ください。
AC アダプタが少し熱い	AC アダプタは多少の熱を発生します。非常に熱くなった場合は、AC アダプタをコンセントから抜き、お問い合わせ窓口にご連絡ください。
充電できない(専用リチウムイオン電池(別売り品)使用時)	AC アダプタをきちんとコンセントに差し込んでください。
	AC アダプタのコネクタ端子をきちんと本機の AC アダプタ接続端子に差し込んでください。
	本機の AC アダプタ端子部が汚れていないか確認してください。
乾電池/専用リチウムイオン電池(別売り品)を利用できる時間が短い	圏外や電波のとどきにくい場所でのご利用は、バッテリーの消耗が早くなります。
	液晶画面点灯時間を短く設定してください。
	乾電池/専用リチウムイオン電池(別売り品)が寿命になっている可能性があります。
電話帳に登録した相手からの着信なのに名前が表示されない	相手の方が電話番号非通知で発信している可能性があります。
SIM の電話帳をコピーできない	本機では SIM の電話帳を本体へ転送することはできません。

主な仕様

外形寸法	約 200(W)×170(L)×62(H)mm(突起部を含まず)	
質量	約 640g(電池を含まず)	
ディスプレイ	2.8 インチ QVGA カラー-TFT 液晶	
使用周波数	3G	2.1GHz/800MHz
	無線 LAN	2.4GHz
通信方式	3G	W-CDMA HSDPA/HSUPA
	無線 LAN	IEEE 802.11 b/g
通信速度	下り 最大 7.2Mbps/上り 最大 2.0Mbps	
SIM カードサイズ	標準 SIM(2FF)	
電源	AC アダプタ(AC100V 50/60Hz)、 LR6(単 3 アルカリ乾電池)4 本(別売品 ^{※1})または 専用リチウムイオン電池(別売品 ^{※2})	
連続待受け時間	LR6(単 3 アルカリ乾電池)4 本使用時 : 約 350 時間	
	専用リチウムイオン電池使用時 : 約 175 時間	
連続通話時間	LR6(単 3 アルカリ乾電池)4 本使用時 : 約 8 時間	
	専用リチウムイオン電池使用時 : 約 4 時間	
使用環境	温度	5～35℃
	湿度	45～85%(結露なきこと)

※1 : Panasonic LR6XJ 推奨

※2 : 専用リチウムイオン電池はオプション

商標関連について

- 「ホームテル」は株式会社エイビットの登録商標です。
- 日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のモバイルWnnを使用しています。
Mobile Wnn © OMRON SOFTWARE CO., Ltd. 1999-2009 All Rights Reserved.

お問い合わせ窓口

■修理を依頼されるとき

エイビットサポートセンターにお問い合わせください。

• 保証期間中の修理の場合

保証書の保証規定に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

• 保証期間を過ぎている場合

修理によって機能が回復可能な場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

• 修理の際、連絡していただくこと

- 1.製品名、お買い上げ年月日
- 2.故障または異常の状況を具体的に、できるだけ詳しく
(どのような症状か・どんなときに症状が出るか・いつも出るか・時々なのか)
- 3.お客様のご氏名、ご住所、お電話番号

■製品に関するご相談、お問い合わせ

製品についてのご相談や取扱方法は、お買い求めの購入店または下記のエイビットサポートセンターにお問い合わせください。

エイビットサポートセンター

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00(土・日・祝日および当社休日を除く)

電話番号：042-655-7288 (通話料有料)

■補修用性能部品の最低保有期限

本機の補修用性能部品は製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■携帯電話・PHSのリサイクルについて



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力。

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、ご不要になった電話機・電池充電器をブランド・メーカーを問わずモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

株式会社エイビット(製造元)

電話番号：042-627-1900

URL：<http://www.abit.co.jp/>

〒192-0072 東京都八王子市南町 3-10 エイビット南町ビル 4F

索引

あ	アイコン一覧表示	p.14	た	短縮ダイヤル	p.52
	暗証番号の変更	p.23		短縮ダイヤル機能で電話をかける	p.26
	液晶画面の見かた	p.14		短縮ダイヤル登録	p.52
	応答時間の設定	p.45		短縮ダイヤル登録番号削除	p.55
	応答メッセージの再生	p.49		短縮ダイヤル登録番号編集	p.54
	応答メッセージの削除	p.51		着信音の変更	p.77
	応答メッセージの選択	p.50		着信音量の変更	p.78
	応答メッセージの録音	p.47		通信設定	p.60
	お問い合わせ窓口	p.97		通話中のミュート	p.30
	音設定	p.77		テザリング	p.71
				電源を入れる／切る	p.18
か	壁紙の設定	p.82		電池残量確認	p.19
	壁に設置する	p.17		電話帳から電話をかける	p.25
	画面設定	p.81		電話帳の削除	p.37
	漢字・カナ・英字・数字の入力切替え	p.31		電話帳の全件削除	p.39
	漢字変換	p.33		電話帳の登録	p.34
	完全消去＋初期化	p.59		電話帳の編集	p.36
	機能一覧	p.91		電話を受ける	p.29
	キー操作音の設定	p.79		電話をかける	p.25
	緊急通報	p.30			
	言語の変更	p.84	な	ネットワーク情報の表示	p.65
	故障	p.93		ネットワーク設定	p.64
さ	事業者選択	p.66	は	バックライト点灯時間の変更	p.81
	システム	p.86		発信番号通知の変更	p.60
	自電話番号の確認	p.24		ハンズフリー機能	p.30
	自電話番号表示の切替え	p.85		バージョンの確認	p.86
	自動日時補正	p.22		日付と時刻の設定	p.20
	充電する	p.19		不在着信の確認	p.29
	修理	p.97		付属品	p.12
	受話音量の変更	p.78		フライトモード	p.64
	仕様	p.96		プレフィックス	p.62
	スピーカー音量の変更	p.79		保留	p.29
	設置のしかた	p.16		本体リセット	p.57
	設定リセット	p.57			
	ソフトウェアの更新	p.87			

ま	メニュー画面の表示	p.20	英数字	12h/24h 表示切替	p.21
	文字サイズの変更	p.83		APN 設定	p.68
	文字入力	p.31		LED 表示ライトの表示	p.15
				SIM カードの挿入／取り出し	p.18
ら	ライセンス情報の確認	p.90		SIM カードの電話帳	p.56
	履歴から電話帳に登録	p.35			
	履歴から電話をかける	p.26			
	履歴の削除	p.27			
	履歴の全件削除	p.28			
	累積通話時間の確認	p.61			
	留守番電話	p.40			
	留守番電話の設定/解除	p.40			
	留守ボタンの表示	p.15			
	留守録メッセージの確認	p.40			
	録音時間の設定	p.46			
	録音内容の再生	p.41			
	録音内容の削除	p.42			
	録音内容の全件削除	p.43			